令和９（２０２７）年度

学 生 募 集 要 項

総合型選抜（基礎学力型）
学校推薦型選抜（公募制）
学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）
一般選抜 A 方式（個別学力試験）
一般選抜 B 方式（大学入学共通テスト利用）

目　　次

入学試験日程等 …… 1 ～ 2
入試のポイント …… 3 ～ 6
募集人員 …… 7
アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）…… 8 ～ 12
総合型選抜（基礎学力型） …… 13 ～ 25
学校推薦型選抜（公募制） …… 26 ～ 28
学校推薦型選抜（同窓生子女推薦） …… 29 ～ 31
学校推薦型選抜（公募制）・学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）共通
出願手続／入学願書等の記入例と注意事項／記入上の注意事項／出願上の注意事項／障がい等のある方への受験・修学上の配慮について／受験票の交付／試験当日の注意事項／試験場／合格発表／入学手続 …… 32 ～ 39
一般選抜 A 方式Ⅰ期・Ⅱ期（個別学力試験） …… 40 ～ 48
一般選抜 B 方式Ⅰ期・Ⅱ期（大学入学共通テスト利用） …… 49 ～ 52
一般選抜 A 方式、B 方式Ⅰ期・Ⅱ期共通
出願手続／出願上の注意事項／障がい等のある方への受験・修学上の配慮について／ Web 受験票の確認／合格発表／追加合格／入学手続／よくあるご質問 …… 53 ～ 62

<< 以下の内容については、**共通ページ**で確認してください >>
本学 HP ＞入試・入学＞募集要項
●コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法
●入学手続時納入金について
●家政学部食物学科・短期大学部家政科食と栄養コースを受験する方へ
●入学予定者への課題・プレイスメントテストについて
●災害により被災した入学志願者に対する特別措置について
●履修地
●学校教育法施行規則第 150 条第 7 号に該当する方の入学資格審査について
●高等学校等コード表

記載されている日程および選抜方法に変更が生じる場合は、随時本学ホームページでお知らせします。

大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

入学試験日程等

■総合型選抜（基礎学力型）

出願期間	［郵送のみ］令和８年１０月１５日（木）～１１月６日（金）必着
受験票発送日	令和８年１１月１０日（火）予定
試験日	令和８年１１月１５日（日）
試験場	千代田キャンパス
合格発表日	令和８年１２月１日（火）
入学手続締切日	令和８年１２月７日（月）★

★総合型選抜（基礎学力型）の入学手続時納入金は一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます。
25 ページをご確認ください。

■学校推薦型選抜（公募制）・学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

出願期間	［郵送のみ］令和８年１１月１日（日）～１１月６日（金）必着		
受験票発送日	令和８年11月11日（水）予定		
試験日	令和８年11月21日（土）		令和８年11月22日（日）
	文学部	人間共生学部	家政学部
	日本文学科 英語英文学科 コミュニケーション文化学科	社会学科 心理学科 福祉学科 共生デザイン学科	被服学科 食物学科食物学専攻 食物学科管理栄養士専攻 児童学科児童学専攻 児童学科児童教育専攻 ライフデザイン学科
	社会情報学部		
	社会情報学科社会生活情報学専攻 社会情報学科環境デザイン専攻 社会情報学科情報デザイン専攻		
	データサイエンス学部		
	データサイエンス学科		
	短期大学部		比較文化学部
	家政科家政総合コース 家政科食と栄養コース		比較文化学科
試験場	千代田キャンパス	多摩キャンパス	千代田キャンパス
合格発表日	令和８年12月１日（火）		
入学手続締切日	令和８年12月７日（月）		

入学試験日程等

■一般選抜 A 方式（個別学力試験）

入試種別・方式	A 方式Ⅰ期	A 方式Ⅱ期
出願期間	令和 9 年 1 月 6 日（水）9 : 00～ 1 月 20 日（水）23 : 00 郵送・当日消印有効	令和 9 年 1 月 29 日（金）9 : 00～ 2 月 18 日（木）23 : 00 郵送・当日消印有効
Web 受験票発表日	令和 9 年 1月 25 日（月）～ 2月15 日（日）	令和 9 年 2 月 22 日（月）～ 3月12 日（金）
試験日	令和 9 年 2 月 1 日（月）、2 月 2 日（火）	令和 9 年 3 月 1 日（月）
	詳細は 41 ページを参照	
試験場	千代田キャンパス	
合格発表日	令和 9 年 2 月 6 日（土）	令和 9 年 3 月 5 日（金）
入学手続締切日	令和 9 年 2 月15 日（月）★	令和 9 年 3 月12 日（金）

■一般選抜 B 方式（大学入学共通テスト利用）

入試種別・方式	B 方式Ⅰ期	B 方式Ⅱ期
出願期間	令和 9 年 1 月 6 日（水）9 : 00～ 1 月 22 日（金）23 : 00 郵送・当日消印有効	令和 9 年 1 月 29 日（金）9 : 00～ 2 月 20 日（土）23 : 00 郵送・当日消印有効
Web 受験票発表日	令和 9 年 1月 27 日（水）～ 2月15 日（月）	令和 9 年 2 月 25 日（木）～ 3 月12 日（金）
試験日	令和 9 年度大学入学共通テスト （本学での学力試験は行いません）	
試験場		
合格発表日	令和 9 年 2 月 7 日（日）	令和 9 年 3 月 5 日（金）
入学手続締切日	令和 9 年 2 月15 日（月）★	令和 9 年 3 月12 日（金）

★ A 方式Ⅰ期、B 方式Ⅰ期の入学手続時納入金は一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます（追加合格の場合は一括納入となります）。41 ページ、49 ページをご確認ください。

大学案内、入試ガイドをお持ちでない方へ

大学案内2027、入試ガイド2027をお持ちでない方は、本学ホームページの資料請求ページからお取り寄せください。無料でお送りします。なお、同ページの電子ブックでもご覧になれます。

個人情報の取り扱いについて

提出いただいた出願書類により得られた個人情報は、出願書類に関する問い合わせ、本学の入学者選抜および合否に関する連絡、入学手続から入学までの間および入学後の諸連絡、統計調査を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、入試結果について、在籍（出身）高等学校の進学指導のための情報として通知することもあります。

なお、個人情報のデータ処理等については、外部に業務を委託することがありますが、その際は本学が責任をもって監督・管理いたします。

不測の事態が起きた場合の対応について

不測の事態が起きた場合の対応は、本学ホームページでお知らせします。

大妻女子大学ホームページ　https://www.otsuma.ac.jp/

問い合わせ窓口　広報・入試センター（千代田）tel. 03-5275-0404

入試のポイント

総合型選抜（基礎学力型）

・他大学や本学の推薦型（公募または同窓生）と一般選抜との併願が可能
・入学手続時納入金の二段階手続が選択可能

①出願書類（調査書、課題）と基礎学力テストで評価する入試です。
②学校推薦型選抜（公募制）または学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）との同時出願・受験、一般選抜との併願、他大学との併願が可能です。
③入学手続時納入金の二段階手続が選択できます。
二次手続納入期限は令和９年２月24日（水）～２月26日（金）のため、本学の一般選抜Ⅰ期の合格発表後でも二次手続が可能です。
⇒13～25ページへ

学校推薦型選抜（公募制）

・他大学との併願可（一部の学科を除く）
・本学の総合型選抜（基礎学力型）との併願が可能

①面接・小論文・調査書で評価する入試です。（※一部学科は小論文の実施なし）
②他大学との併願が可能な学科があります。
③全学科・専攻・コースとも総合型選抜（基礎学力型）への出願が可能です。
ただし、公募制において専願としている学科・専攻に合格した場合は、公募制での入学手続となります。
⇒26～28ページ、32～39ページへ

学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

・同窓会員の子女または本学在学生の姉妹が対象
・全学科とも小論文なし
・本学の総合型選抜（基礎学力型）との併願が可能

①出願書類（志望理由書、調査書）と面接で評価する入試です。
②全学科・専攻・コースとも総合型選抜（基礎学力型）への出願が可能です。
ただし、同窓生子女推薦にて合格した場合は、同窓生子女推薦での入学手続となります。
⇒29～39ページへ

出願締切日がすべて同日で、試験日は１週違い

総合型選抜（基礎学力型）に出願すると同時に、公募制または同窓生子女推薦にも出願して受験した場合、年内合格のチャンスは２倍になります。
また、総合型選抜（基礎学力型）は、他大学との併願が可能なため、一般選抜を視野に入れている方も対策の負担が少なく受験できます。

入試のポイント

一般選抜 A 方式

①本学独自の学力試験です。
　Ⅰ期は、学力試験の成績、調査書等を総合して合否を判定します。
　Ⅱ期は、学力試験の成績、面接（一部の学科・専攻・コース）、調査書等を総合して合否を判定します。
②「Ⅰ期（試験日 2/1、2/2）」「Ⅱ期（試験日 3/1）」があります。
③Ⅰ期は、各学科・専攻・コースが指定する選択科目を必要科目数以上受験した場合、高得点の科目で判定します。
④Ⅰ期は、英語資格・検定試験を活用できます。対象となる英語の資格等の基準を満たしている場合、「英語」の成績とみなします。本学で該当する試験日の「英語」の学力試験も受験した場合は、高得点の点数で判定します。
⑤試験場は、すべての学科・専攻・コースとも千代田キャンパスです。
⑥一般選抜 B 方式（大学入学共通テスト利用）Ⅰ期・Ⅱ期にも出願できます。

Ⅰ期　試験日が同じ学科・専攻・コースに併願できます！

◎　出願した学科･専攻･コースが指定する試験科目（出題分野）をすべて解答すると、出願した学科･専攻･コースごとに合否がでます。

〈例〉2/1（月）
社会生活情報学専攻と福祉学科に英語資格・検定試験の活用ありで出願した場合

英語資格･検定試験活用（出願時に証明書類を提出する）→ 国語（現代文①・現代文②　2分野を解答する）＋（英語（(A) 学力試験も受験）or（(B) 学力試験は受験せず））

▶（A）英語資格・検定試験と2/1「英語」の学力試験の各得点のうち、高得点を採用します。
（B）英語資格・検定試験の得点のみを採用します。

〈例〉2/1（月）
日本文学科と社会学科に出願した場合

国語（現代文①・現代文②・古文・漢文　4分野とも解答する）＋英語（解答する）

〈例〉2/2（火）
食物学専攻、管理栄養士専攻と短大食と栄養コースに出願した場合

（国語（現代文①・現代文②　2分野を解答する）or 英語（解答する））＋理科（化学※・生物※　どちらかを解答する）

▶国語と理科、または英語と理科で合格判定に用いる科目数を満たします。
国語と英語の両方を解答した場合は、高得点の科目で判定します。

※化学基礎もしくは生物基礎だけの解答では食物学専攻と管理栄養士専攻の合否判定に用いる科目として満たしません。

2/1(月)、2/2(火)の両日試験を実施している学科・専攻・コース［家政学部ライフデザイン学科、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部］は両日とも出願可能です。（※ただし、両日とも試験を受けてください）

Ⅰ期　試験日が異なる学科・専攻・コースにも併願できます！

◎　それぞれの試験日に、出願した学科・専攻・コースが指定する試験科目（出題分野）をすべて解答してください。
◎　家政学部ライフデザイン学科、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部は受験日を選択することができます。同じ学科・専攻・コースに 2 日間とも出願することも、それぞれ学科・専攻・コースを変えて出願することもできます。同じ学科･専攻･コースを 2 日間とも受験し、2 日間とも得点が合格ラインを上回った方には、2 通の合格通知書が発行されます。
◎　家政学部ライフデザイン学科、文学部日本文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部家政科は試験日によって試験科目が異なります。（42・43 ページ参照）

入試のポイント

Ⅰ期　併願は入学検定料が割引されます！

◎ 1 回の Web 出願登録ごとの割引制度適用となります。
◎ 一般選抜 A 方式Ⅰ期、一般選抜 B 方式Ⅰ期・Ⅱ期それぞれ別々の割引制度が適用されます。
◎ 家政学部ライフデザイン学科、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部は 2/1、2/2 の 2 日間とも試験を実施します。同一学科・専攻・コースを両日とも出願する場合、入学検定料は 2 学科・専攻・コース分になります。
◎ 一度出願したあと、同じ入試方式に追加出願する場合、前回とあわせての割引にはなりません。

A 方式Ⅰ期で併願する場合

1学科･専攻･コース35,000円ですが、2学科･専攻･コース目から、1学科･専攻･コースにつき5,000円になります。

例）Ⅰ期 2/1の日本文学科に出願	1学科・専攻・コース分 35,000 円	
例）Ⅰ期 2/2の食物学専攻、管理栄養士専攻に出願	2学科・専攻・コース分 40,000 円（35,000円＋5,000円）	30,000円割引
例）Ⅰ期 2/1の情報デザイン専攻、2/2の情報デザイン専攻、短大家政総合コースに出願	3学科・専攻・コース分 45,000 円（35,000円＋5,000円＋5,000円）	60,000円割引

複数学科・専攻・コースへの出願や、受験についてご不明な点があれば、広報・入試センター（千代田）にお問い合わせください。

一般選抜 B 方式

①令和９年度大学入学共通テストの成績と、調査書等を総合して合否を判定します。本学独自の学力試験はありません。
②「Ⅰ期（合格発表２/７）」「Ⅱ期（合格発表３/５）」があります。
③出願した学科・専攻・コースが指定する選択科目を必要科目数以上受験した場合は、高得点の科目で判定します。
④英語資格・検定試験を活用できます。対象となる英語の資格等の基準を満たしている場合、「英語」の成績とみなします。共通テストの「英語」も受験した場合は、高得点の点数で判定します。
⑤一般選抜 A 方式（個別学力試験）Ⅰ期・Ⅱ期にも出願できます。

Ⅰ期・Ⅱ期　自己採点の後でも出願できます！

◎ Ⅰ期の出願締切（郵送・当日消印有効）は1/22（金）のため、大学入学共通テストの自己採点後でも出願できます。

2027年１月

月	火	水	木	金	土	日
4	5	6 B方式Ⅰ期出願開始	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16 大学入学共通テスト	17
18	19	20	21	22 B方式Ⅰ期出願締切	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※ B 方式Ⅱ期の出願期間は 1/29(金)～ 2/20(土)(郵送・当日消印有効)

入試のポイント

Ⅰ期　2科目型と3科目型を併願できる学科･専攻があります!

◎　次の学科・専攻は、２科目型と３科目型の併願も可能です。
両方出願することで、2科目型、3科目型それぞれで合否を判定します。

学部	学科・専攻
家政学部	被服学科、児童学科児童教育専攻
文学部	日本文学科、英語英文学科、コミュニケーション文化学科
社会情報学部	社会情報学科環境デザイン専攻、情報デザイン専攻
比較文化学部	比較文化学科
データサイエンス学部	データサイエンス学科
人間共生学部	社会学科、心理学科、共生デザイン学科

Ⅰ期・Ⅱ期　併願は入学検定料が割引されます！

◎　1回の Web出願登録ごとの割引制度適用となります。
◎　一般選抜 A 方式Ⅰ期、一般選抜 B 方式Ⅰ期・Ⅱ期それぞれ別々の割引制度が適用されます。
◎　2科目型・3科目型を併用して実施する学科・専攻・コースは、同一学科・専攻・コースを両科目型とも出願する場合、入学検定料は2学科・専攻・コース分になります。
◎　一度出願したあと、同じ入試方式に追加出願する場合、前回とあわせての割引にはなりません。

B方式で併願する場合

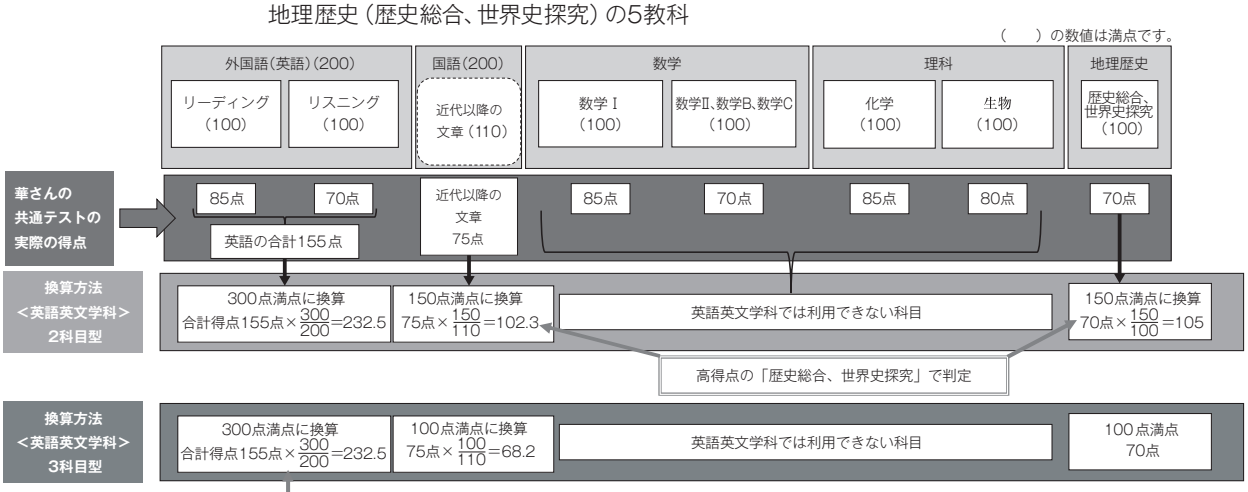
1学科・専攻・コース15,000円ですが、2学科・専攻・コース目から、1学科・専攻・コースにつき5,000円になります。

例）Ⅰ期で比較文化学科に出願	1学科･専攻･コース分　15,000円	
例）Ⅰ期で食物学専攻と短大食と栄養コースに出願	2学科･専攻･コース分（15,000円＋5,000円）　20,000円	10,000円割引
例）Ⅰ期で被服学科の2科目型と3科目型の両方に出願	2学科･専攻･コース分（15,000円＋5,000円）　20,000円	10,000円割引
例）Ⅱ期でライフデザイン学科、環境デザイン専攻、福祉学科に出願	3学科･専攻･コース分（15,000円＋5,000円＋5,000円）　25,000円	20,000円割引
例）Ⅰ期で児童学専攻、Ⅱ期で短大家政総合コースに出願	B方式のⅠ期とⅡ期は、出願期間が異なるので、割引の対象になりません。	

Ⅰ期・Ⅱ期　採用教科の例

例：大妻 華さん
本学への出願学科：英語英文学科2科目型と3科目型の両方に出願
共通テスト受験科目：外国語（英語）、国語、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ、数学B、数学C）、理科（化学・生物）、地理歴史（歴史総合、世界史探究）の5教科

（　　）の数値は満点です。



さらに実用英語技能検定２級合格の証明書類を提出した場合・・・
300点×8割換算となり、「英語資格･検定試験の成績」を240点と見なします。
「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点が232.5点のため、高得点の「英語資格・検定試験の成績」240点を活用します。

※英語資格・検定試験の活用については52ページも参照ください。

華さんの2科目型の得点の合計は240点＋105点＝345点、
3科目型の得点の合計は240点+68.2点+70点＝378.2点となります。
これに調査書の点数（10点満点）を加算した点数で合否を判定します。

募集人員

大学学部（４年制）

学部・学科・専攻			入学定員	募集人員								
				総合型選抜（基礎学力型）	学校推薦型選抜（公募制）		学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）	一般選抜 A 方式（個別学力試験）		一般選抜 B 方式（大学入学共通テスト利用）		
								Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期		Ⅱ期
				併願可※1	専願※2	併願可※3	専願※2			2科目型	3科目型	
家政学部	被服学科		110	5	5	—	3	22	5	5	3	—
	食物学科	食物学専攻	80	7	8	—	1	23	—	—	4	—
		管理栄養士専攻	50	5	7	—	1	15	—	—	6	—
	児童学科	児童学専攻	80	3	10	—	2	20	3	10	—	—
		児童教育専攻	50	3	—	4	1	15	4	5	4	3
	ライフデザイン学科		120	5	—	5	2	20	5	15	—	5
文学部	日本文学科		120	5	—	5	2	20	5	7	7	5
	英語英文学科		120	5	—	10	2	35	5	9	5	3
	コミュニケーション文化学科		120	5	—	10	2	20	5	6	6	3
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	100	5	3	—	2	22	5	—	18	5
		環境デザイン専攻	100	5	—	5	2	20	5	8	8	5
		情報デザイン専攻	100	5	—	5	2	25	8	10	10	5
比較文化学部	比較文化学科		165	7	—	10	2	35	10	10	5	5
データサイエンス学部	データサイエンス学科		90	5	5	—	2	20	5	10	8	5
人間共生学部	社会学科		70	5	—	4	2	15	5	5	3	2
	心理学科		70	5	—	3	1	15	5	4	3	2
	福祉学科		60	3	—	3	1	10	3	4	—	2
	共生デザイン学科		60	3	—	3	1	10	3	4	2	2

短期大学部（２年制）

学部・学科・コース			入学定員	募集人員						
				総合型選抜（基礎学力型）	学校推薦型選抜（公募制）	学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）	一般選抜 A 方式（個別学力試験）		一般選抜 B 方式（大学入学共通テスト利用）	
				併願可※1	併願可※3	専願※2	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期
短期大学部	家政科	家政総合コース	35	2	2	1	8	2	3	2
		食と栄養コース	55	3	3	1	13	2	2	2

・受験者の学力状況により合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

※1 他大学・本学学校推薦型選抜（公募制・同窓生子女推薦）・一般選抜との併願が可能です。総合型選抜（基礎学力型）内で複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
※2 総合型選抜（基礎学力型）への出願は可能ですが、公募制で専願としている学科・専攻または同窓生子女推薦で合格した場合は、そちらでの入学手続となります。
※3 総合型選抜（基礎学力型）および他大学との併願が可能です。学校推薦型選抜内で複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

※「知識および技能」にある科目のすべてを履修していなければ出願できないというわけではありません。

大妻女子大学

大妻女子大学は、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. ［知識および技能］深く幅広い知識・教養及び専門的知識・技術を修得し、考察を深めるための基礎的な学力を持っている。
2. ［思考力・判断力・表現力等］自らの人生を積極的に考え、豊かな実りある将来を築きたいという意志を持っている。
3. ［主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度］(1)コミュニケーション力を磨き、主体的かつ創造的に問題の解決に取り組む意欲を持っている。
(2)人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。

家政学部

家政学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. ［知識および技能］大学での学問の出発点をなす、しっかりした基礎学力を持っている。
2. ［思考力・判断力・表現力等］生涯を通じて、個人と家庭の生活、社会の改善を考え、行動していきたいと思っている。
3. ［主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度］(1) 人間の生活のあり方とその改善に強い関心を抱き、そのために主体的に学ぼうとする姿勢を有している。
(2) 他の人々との協力、協働、社会的連帯ができる能力を持っている。

被服学科	被服学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。 (2) 高等学校で履修する、国語、英語、家庭、数学、化学、日本史、世界史、公民などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1) 物事を多面的かつ論理的に考察することができる。 (2) 自分の考えを的確に表現し、円滑に伝えることができる。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1) 被服について関心があり、その専門知識を身に付けたい意欲がある。 (2) 目標の実現に向けて積極的に取り組み、最後までやり遂げる意欲がある。
食物学科 食物学専攻	食物学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 専門教育科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。 (2) 読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1) 食に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣を身につけている。 (2) 行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。
食物学科 管理栄養士専攻	管理栄養士専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 専門教育科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。 (2) 読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1) 食と健康に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣が身についている。 (2) 管理栄養士としての使命や役割に強い関心を持ち、行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。
児童学科 児童学専攻	児童学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1) 子どもをめぐる問題に気づき、自分なりの考えを持つことができる。 (2) 他者の考えを理解した上で自分の考えを整理し、論理的に考察し他者に伝えることができる。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1) 子どもと子どもをめぐる大人に強い関心を持ち、温かなまなざしで柔軟に他者と関わろうとする態度を有している。 (2) 自分の興味関心を大切にし、そのことを考え続けようとする態度を有している。
児童学科 児童教育専攻	児童教育専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
	2. 思考力・判断力・表現力等	習得している知識・技能を働かせて、子どもをめぐる問題を見出し、解決の方策を工夫しながら自分なりの考えを持ち、それを他者に分かりやすく表現することができる。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	子どもと子どもをめぐる大人に強い関心を持ち、温かなまなざしで他者と関わろうとする態度を有し、かつ子どもが自然事象に関わることに向き合おうとする姿勢を持っている。
ライフデザイン学科	ライフデザイン学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 高等学校の教育課程を幅広く修得し、特に「現代の国語（現代文）」と「英語」の基礎学力をしっかりと身に付けている。 (2) 高等学校までの学習や諸活動を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身に付けている。
	2. 思考力・判断力・表現力等	生活に関わる様々な出来事や現象について、人の意見に流されず、自分で考え、自分なりの意見を持つことができ、それを表現できる。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1) 本当に豊かな生活とは何かについて考え、実践する意欲を持っている。 (2) 家族関係や地域の人間関係に関心があり、人と人との温かな交流を促進する意欲を持っている。 (3) 生活の中の美に興味があり、美しい暮らしを提言する意欲を持っている。 (4) 人間生活と自然環境の調和に興味があり、自ら実践し社会に提言する意欲を持っている。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

文学部

文学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. ［知識および技能］人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. ［思考力・判断力・表現力等］(1)人間と言葉に関する事象を考察し、自らの判断を下すことができる人。
   (2)自分の知識や意見を表現し、他者と情報を交換することができる人。
3. ［主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度］人間と言葉に関する未開拓の領域を、主体的に究明しようとする人。

日本文学科	日本文学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 日本文学や日本語の歴史を理解し、日本社会や日本語の持つ個別性と多様性を知ることにより、現代に生きる私たちに必要な知識の習得に努めるとともに、日本語運用能力やプレゼンテーション能力の進展を図ろうとする意欲を持つ人。 (2) 入学までに、現代文、古典の科目を履修し、日本文学史の大きな流れと日本語の特質などについて理解しようとしている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	自分とは異なる立場や意見の人々に対する知的寛容さや柔軟性を兼ね備えた判断力と思考力を持ち、それらを基盤として他者に向かって発信できる表現力・コミュニケーション能力を高める意欲を持つ人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	日本文学や日本語の普遍性を理解し、豊かな情操を育成しながら、みずからの心の支えを主体的に得ることで、自立した女性として将来への大きな力を養おうとする目的意識を持つ人。
英語英文学科	英語英文学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	英語の 4 技能（Speaking, Listening, Reading, Writing）全般の基礎的な力をそなえ、人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1) 高校までの英語学習を通して、人間・言葉・社会に関する事象に問題意識を持ち、筋道を立てて考え、それを説明することができる人。 (2) 他者の意見を理解し、自身の知識や意見を的確に表現することで、他者と情報を交換することができる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	英語圏の文学・英語学・英語教育学・英米文化のいずれかの領域に関心があり、人間・言葉・社会に関する問題を、主体的に究明しようとする人。
コミュニケーション文化学科	コミュニケーション文化学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 入学後異文化やメディア等について深く学修するために必要となる高等学校卒業相当の基礎的な知識と技能を修得している人。 (2) 高等学校までの履修内容のうち、日本語及び英語の基礎的能力（聞く、話す、読む、書く）を正確かつ十分に修得し、コミュニケーションに役立てることができる人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	日常的に新聞、放送メディア、インターネットなどのメディアに接し、国内外の社会の動きに関する知識や情報を積極的に集め、課題を発見した上で、自分の考えを的確に表現できる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1) 日本や世界に対する幅広い知的好奇心を持ち、他者と協同して主体的に学ぶことができる人。 (2) 大学を卒業後、修得した知識・技能や能力を積極的に社会で役立てたいという意志を持っている人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

社会情報学部

社会情報学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. ［知識および技能］(1) 大学での修学に必要な、基礎的な学力を有し、社会、環境、情報を理解するための知識及び技能を獲得したい人。
   (2) 自らの考えを他者に的確に伝える技能と表現力を有する人。
2. ［思考力･判断力･表現力等］基礎的な学力をベースに、主体的かつ創造的に、社会、環境、情報の各課題を論理的に分析し解決することのできる人。
3. ［主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度］社会、環境、情報に興味･関心があり、自ら進んで意欲的に学び、卒業後、社会に積極的に貢献したい人。

社会情報学科 社会生活情報学専攻	社会生活情報学専攻では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 社会の動きや生活のあり方を理解するための広く深い知識を有し、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を獲得したい人。 (2) 高校での社会科・国語科の科目への関心（履修）に留まらず、日頃から社会問題や情報、文章表現等への高い関心を持ち、積極的に読書や情報収集を行なっている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	社会科学やメディアの活用法を学び、社会問題に対する思考と判断力を養い、その帰結としての問題解決への方策を表現する力を獲得したい人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	社会において幅広く活躍するために、大学での学びから得た知見と情報リテラシーを基に、社会の諸事象への関心と分析力、コミュニケーション力を高めることに意欲的な人
社会情報学科 環境デザイン専攻	環境デザイン専攻では､卒業の認定に関する方針（ディプロマ･ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1) 入学後の修学に必要な基礎的な知識を有し、環境を理解するための情報収集能力、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を身につけたい人。 (2) 高校での環境に関わる科目（社会科･理科など）の履修に留まらず、日頃から環境への高い関心を持ち、積極的に情報収集を行い、自らの考えを他者に伝える技術と表現力を高めることを心がけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	自然科学や社会科学の視点から環境について複合的に学び、環境問題に対する思考と判断力を養い、問題解決への方策を論理的に表現して、エコライフを実践したいと考えている人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	エコライフを実践するために、社会や自然のしくみを学んで得た知見と環境情報リテラシーを基に、将来、暮らしを中心とする身近な環境を意欲的にデザインしたい人。
社会情報学科 情報デザイン専攻	情報デザイン専攻では､卒業の認定に関する方針（ディプロマ･ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）にめる教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	高等学校で履修する「数学」「情報」「理科」「国語」「英語」「地理歴史」「公民」の複数の科目あるいはそれらと同等レベルの学修内容について幅広く理解し、基礎的な学力を身につけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1) 論理的な思考を深めて総合的に判断できると共に、自ら課題を見いだし、情報を的確に読み取りながら、自らの考えに基づいて行動できる人。 (2) 自らの考えを効果的に伝える技能と表現力を有する人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	情報とデザイン及び情報とシステムに興味・関心があって自ら進んで学習する意欲を備えると共に、ボランティアや各種コンテストなど様々な活動に自主的かつ継続的に参加した実績を持つ人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

比較文化学部

比較文化学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

比較文化学科	1. 知識および技能	(1) 外国語と外国の歴史や文化についての知識（具体的には「国語」「英語」を基本に外国文化と日本文化を比較するための基準となる歴史に関する知識）を持っている。 (2) 基本的な語学力と論の構成力を持っている。
	2. 思考力・判断力・表現力等	物事を自分で考え、自分の言葉で表現する姿勢がある。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	意欲的に多様な人々と協働して学ぶ態度がある。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

データサイエンス学部

データサイエンス学部では､卒業の認定に関する方針（ディプロマ･ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

データサイエンス学科	1. 知識および技能	(1) 高等学校における学習を通じて､「英語」､「数学」､「情報」､「国語」を含む幅広い科目の基礎的学力をバランスよく身に付けている人。 (2) データサイエンスを学ぶ上で必要な「数学」などの科目の基礎的な知識を有する人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	データサイエンスと経済・経営に関する知識に基づいて、物事を論理的かつ多面的に考え、データを分析して課題の解決策を提案する力を身に付けたい人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	社会の抱える課題に関心を持ち、他社と協働し、データを活用してビジネスに積極的に貢献したいという意欲を持つ人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

人間共生学部

人間共生学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. ［知識および技能］⑴大学での学びに必要となる、高等学校卒業相当の基礎学力を身につけている人。
⑵人間や社会を理解するための前提となる基本的な知識をもつ人。
2. ［思考力・判断力・表現力等］⑴人間の活動や社会現象に対して幅広く深い興味を持って考えることができる人。
⑵問題を多角的にとらえ、創造的・論理的に考えることができる人。
⑶他者の意見を聞き、理解し、その上で自分の意見を表明することができる人。
3. ［主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度］⑴積極的に問題解決を図ろうとする人。
⑵学内・学外での学びや活動に意欲と関心を持っている人。
⑶意見や関心が異なる人たちとも協力しながらやり遂げることができる人。

社会学科	社会学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ･ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	⑴ 大学の授業全般で必要となる、文章の解読、発表や討論、レポート作成のための日本語能力の基礎となる「国語」の基礎学力を高等学校卒業までに十分身につけている人。 ⑵ 社会を広く、深く理解する上で必要となる「地理歴史」「公民」の基礎学力を高等学校卒業までに十分身につけている人。 ⑶ 社会現象をグローバルな観点から関連づけ分析するために必要な「外国語」の基礎学力を高等学校卒業までに十分身につけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	⑴ 社会で生きる人々の生のさまざまなあり方や社会現象に幅広く興味関心をもち、深く掘り下げて考える人。 ⑵ 社会問題を多角的にとらえ、創造的・論理的に考察できる人。 ⑶ 自分以外のさまざまな人の意見を丁寧に聞き、理解し、その上で自分の意見を表明することができる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	⑴ 目の前で起きていることから社会問題まで、積極的に問題解決を図ろうとする人。 ⑵ 学内・学外での学びや活動に意欲と関心を持っている人。 ⑶ 意見や関心が異なる人たちとも協力しながら、自らの課題をやり遂げることができる人。
心理学科	心理学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ･ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	⑴ 心理学の専門的知識と技能を学ぶために必要となる、高等学校卒業相当の知識と基礎学力を幅広く身につけている人。 ⑵ 高校までの履修内容のうち、文章読解、文章（レポート）作成、プレゼンテーション、ディスカッションの基礎となる日本語能力と外国語の基礎力を身につけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	⑴ 社会の様々な問題について、数学（特に統計に関する知識および技能）を用いて科学的に分析・解明していく判断力や論理的思考力を身につけている人。 ⑵ グループ学習や課外活動、ボランティア活動の経験があり、集団や組織の中で自分の意見を的確に表現する力と、多様な人間および社会の中で協力して課題に取り組むことができる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	人間や社会に対して広く深い興味関心を持ち、心理学の専門的知識・技能を生かして共生社会の実現に貢献したいという意欲を持っている人。
福祉学科	福祉学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ･ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	⑴ 大学の授業で必要な、高等学校卒業相当の「国語」、「英語」の学力がある人。 ⑵ 福祉を学ぶ上で、高等学校卒業相当の「公共」の学力がある人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	⑴ 文章での表現力、読解力および記述力を持つことができる人。 ⑵ 他者の意見を聞き理解し自分の意見を表明することができる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	⑴ 福祉に関する問題について深い関心を持ち、解決に向けて取り組む意欲を持つことができる人。 ⑵ 学校での学習や課外活動等において、他者と協力しながら主体的に参加し、課題をやり遂げることができる人。
共生デザイン学科	共生デザイン学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	⑴ 大学での学びに必要となる、高等学校卒業相当の基礎学力を身につけている人。 ⑵ 高等学校までの学習や諸活動を通じて、コミュニケーションの基礎的な能力を身につけている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	⑴ 人間や社会の多様性、多様性を背景とした国内外の課題に対して興味を持ち、問題の要因や背景を考える姿勢をもっている人。 ⑵ 他者と積極的にコミュニケーションを取り、相手の視点や考えを理解・尊重し、その上で自分の意見を言語や文章で適切に表現することができる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	自分とは異なる背景を持つ人々や社会のあり方に関心を持ち、誰もが暮らしやすい社会、働きやすい職場作りに貢献したいという意欲をもつ人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

大妻女子大学短期大学部

大妻女子大学短期大学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. ［知識および技能］(1) 高校の学習で各コースが指定した科目において基礎学力および技能を身につけている。
   (2) 短期大学部の授業が理解できる一定以上の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。
2. ［思考力・判断力・表現力等］常に問題意識を持って、自らテーマを見つけ物事を論理的に考える力、自分の考えを的確に相手に伝えることができる能力をそなえている。
3. ［主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度］多様な人々とコミュニケーションを図って、自立した将来を創り上げていく意欲を持ち、そのための課題に積極的に取り組むことができる。

家政科	家政科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。		
	家政総合コース	1. 知識および技能	高校での学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など、入学後の修学に必要な、基礎知識と技能を有し、さらに、資格取得や課外活動など、高校時代に充実した日常生活を送ることができた人。
		2. 思考力・判断力・表現力等	物事を多面的・論理的に、考察と判断ができ、自分の考えを、他者に的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を持ち、さらに、他者の考えを、柔軟に受け入れ、理解する、協調性を有している人。
		3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	生活の基盤である衣、食、住などの学習の他、家政総合コースでの学習に深い関心があり、主体的・積極的に取り組む態度を有し、得られた知識と資格などの専門性を、将来の生活や就職、社会貢献に役立てる意欲のある人。
	食と栄養コース	1. 知識および技能	(1) 専門教育科目を学ぶために必要な「家庭」、「化学」、「生物」などの基礎的な内容を理解している。 (2) 読解力や語学力の基礎となる「国語」を通して、聞く、話す、読む、書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。また、実務的な計算能力がある。
		2. 思考力・判断力・表現力等	健康や食生活に関する問題について、知識や情報を基に論理的に考察し、判断したり、行動したりすることができる。
		3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	健康・食生活に対する強い関心を持ち、将来、食を通じて人々の健康に貢献したいという意欲がある。学修課題に積極的に取り組み、主体的に学ぶことができる。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

※ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）は本学ホームページ（https://www.otsuma.ac.jp/）をご参照ください。

入学者選抜の基本方針

調査書等提出書類および基礎学力テストにより、高等学校等での学習成績、基礎的な学力、学習意欲等を総合的に評価する。

出願要件

以下の各要件を満たしている女子

⑴　高等学校もしくは中等教育学校等を令和９年３月卒業見込みの者または卒業後５年以内（令和３年９月以降の卒業）の者

⑵　本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者

⑶　本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者

※出願要件⑴については以下の者も含みます。

・通常の課程による 12年の学校教育を令和９年３月修了見込みの者および修了後５年以内の者

・学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和９年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和９年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

本学では、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として入学資格認定を必要とする方について、個別の入学資格審査を行います。学校教育法施行規則第150条第７号の規定による個別の入学資格審査を希望する方は、**次の申請期間前**に広報・入試センター（千代田）に必ず連絡してください。

この手続が必要な方は、**出身学校の高等学校等コードが「54000F」の方**です。このコード以外の方はこの手続は必要ありません。

詳細は 共通ページで確認してください。

【申請期間（郵送必着）】

令和８年９月 ４日(金)～９月 18 日(金)

総合型選抜（基礎学力型）

選考方法

出願書類（調査書、事前課題等）および基礎学力テストの成績を総合して合否を判定します。ただし、基礎学力テストを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。

試験科目・配点

学部・学科・専攻・コース			基礎学力テスト	出願書類		満点
			2 科目 100 点（1 科目 50 点）	調査書	事前課題 志望理由書	
家政学部	被服学科		①国語 ②英語	20	30	150
	食物学科	食物学専攻	①理科 ②国語 / 英語から 1 科目	10	20	130
		管理栄養士専攻	①理科 ②国語 / 英語から 1 科目	10	20	130
	児童学科	児童学専攻	①国語 ②英語	10	20	130
		児童教育専攻	①国語 ②英語	10	20	130
	ライフデザイン学科		①国語 ②英語	10	30	140
文学部	日本文学科		①国語 ②英語	20	20	140
	英語英文学科		①国語 ②英語	10	20	130
	コミュニケーション文化学科		①国語 ②英語	10	20	130
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	①国語 ②英語	20	20	140
		環境デザイン専攻	①国語 ②英語	20	30	150
		情報デザイン専攻	①②国語 / 英語 / 数学から 2 科目	10	30	140
比較文化学部　比較文化学科			①国語 ②英語	10	20	130
データサイエンス学部　データサイエンス学科			①数学 ②国語 / 英語から 1 科目	10	20	130
人間共生学部	社会学科		①国語 ②英語	10	40	150
	心理学科		①国語 ②英語	10	40	150
	福祉学科		①国語 ②英語	10	40	150
	共生デザイン学科		①国語 ②英語	10	40	150
短期大学部	家政科	家政総合コース	①国語 ②英語	20	30	150
		食と栄養コース	①国語 ②英語	20	30	150

●基礎学力テスト試験時間：60分間で２科目を解答
●出題レベル：高校２年次までの学習内容とし、基礎学力を問います。
●解答形式：全科目マークシート
●試験科目の出題範囲

国語	近代以降の 3,000 字程度の長文および文学史、漢字問題
英語	文法、語彙、会話文問題
理科	「化学基礎」「生物基礎」の全範囲（発展、コラム部分は除く）
数学	「数学Ⅰ（「数と式」、「二次関数」、「データの分析」）」、「数学Ａ（「場合の数と確率」）」

各学科・専攻・コースからの事前課題

<table>
<tr><th colspan="3">学部・学科・専攻・コース</th><th>課題（600 字程度）</th></tr>
<tr><td rowspan="5">家政学部</td><td colspan="2">被服学科</td><td>衣服やファッションは私たちが生きるうえで欠かすことのできないものである。その衣服やファッションにどのような機能、役割、意味があるのか、具体的な例を挙げて 3 つの視点から述べなさい。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">食物学科</td><td>食物学専攻</td><td rowspan="2">最近の食に関するニュースをひとつ取り上げ、その概要と自身の見解を述べよ。概要ではニュースの内容や注目される理由を簡潔にまとめ、見解ではそのニュースを通して考えたことや感じたことを具体的に記述すること。</td></tr>
<tr><td>管理栄養士専攻</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童学科</td><td>児童学専攻</td><td rowspan="2">昨今の子どもに関する話題やニュースの中で、どのようなことに興味や関心をもちましたか。取り上げた内容について多角的な視点から捉えたうえで、保育・教育に携わろうとしているあなたが、挑戦したいと思うことを具体的に説明しなさい。</td></tr>
<tr><td>児童教育専攻</td></tr>
<tr><td colspan="2">ライフデザイン学科</td><td>あなたが生活のなかで興味・関心を抱いているコトやモノは何ですか。理由とともに述べてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">文学部</td><td colspan="2">日本文学科</td><td>あなたが、日本文学・日本語に関心を持ったきっかけと、これから取り組んでみたい作家・作品・テーマについて書いてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">英語英文学科</td><td>あなたがこれまでに出会った英語のことばや表現の中で、特に印象に残っているものを一つ挙げ、その理由を具体的に述べなさい。なお、取り上げる表現は、英語の歌詞、映画やドラマのセリフ、英語の教科書に出てきた文章、ことわざや慣用表現など、どのようなものでもかまいません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">コミュニケーション文化学科</td><td>あなたが今最も関心を寄せている文化や社会に関する事柄は何ですか。理由を挙げて説明してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">社会情報学部</td><td rowspan="3">社会情報学科</td><td>社会生活情報学専攻</td><td>社会生活情報学専攻で何を学び、それを将来どのように活かしたいと考えているかについて記入してください。</td></tr>
<tr><td>環境デザイン専攻</td><td>日常生活において地球環境へ負荷をかけている問題（いわゆる環境問題で、エネルギーの使用、ごみの処理、水資源の問題などがある）が、あなたの暮らしや住環境とどのように関係しているかについて、簡潔に説明してください。さらに、その問題を解決するための具体的な提案を 1 つ挙げて、その効果と実現可能性について述べてください。</td></tr>
<tr><td>情報デザイン専攻</td><td>あなたの学校生活や日常生活で経験した情報デザインについての問題を挙げ、その問題に対するあなたの考えとあなたが実行できそうな具体的な解決策のアイディアを述べてください。使用した本やウェブサイトの出所を明記すること。
（本の例：『複雑な世界，単純な法則』マーク・ブキャナン（草思社，2005 年），ウェブサイトの例：『情報デザイン』，Wikipedia,https://ja.wikipedia.org/wiki/ 情報デザイン，アクセス日（20＊＊年＊月＊日））</td></tr>
<tr><td colspan="3">比較文化学部　比較文化学科</td><td>あなたが関心を持っている地域や国（日本も含む）の文化について、あなたの経験や知識を踏まえて具体的に説明しなさい。</td></tr>
<tr><td colspan="3">データサイエンス学部　データサイエンス学科</td><td>近年、企業においても、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みが重視されています。あなたが、将来、データサイエンティストになり、社会課題解決のためにデータの収集、分析、活用を行うとします。あなたであれば、どのような課題を選び、どのようなデータ収集・分析を行い、どう社会に役立てていきたいと思うか述べてください。また、データ分析を行う際に考慮すべき、課題・問題点も併せて述べてください。</td></tr>
</table>

総合型選抜（基礎学力型）

学部・学科・専攻・コース			課題（600 字程度）
人間共生学部	社会学科		現代社会について最も関心のある問題を一つ選んで自由に論じてください。
	心理学科		大学で社会心理学と臨床心理学の 2 つをバランス良く学ぶことの意義についてあなたの考えを書いてください。
	福祉学科		福祉を学ぶことは、あなたの人生と周りの人たちにどのように役立つと思いますか。あなたの考えを述べなさい。
	共生デザイン学科		多様性を背景とした課題について最も関心のあるものを一つ選んで自由に論じてください。
短期大学部	家政科	家政総合コース	人に優しい社会とは、どのような社会でしょうか。あなたが経験したことや考えていることなどから、具体例をあげて書いてください。（例えば、コミュニケーション、ルール・マナー、親切、思いやり、ボランティアなど）
		食と栄養コース	近年の「国民健康・栄養調査」の結果では、20 歳代の野菜の摂取量は、年齢の高い層に比べて少ないことが報告されています。若い世代の人たちが野菜を多くとるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えを述べてください。

選考日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
【郵送のみ】 令和８年 10月15日（木） ～ 11月　６日（金） 必着	令和８年11月15日（日） 集合時間：９:10まで 試験時間：９:30～10:30 試験場：千代田キャンパス	令和８年 12 月1日（火） 15:00から	令和８年 12 月7日（月）★

※総合型選抜（基礎学力型）内で複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
※他大学との併願を可とし、本学を第一志望でない場合も受験可能です。また学校推薦型選抜（公募制・同窓生子女推薦）との併願も可能ですが、専願で募集している学科・専攻・コースに合格した場合は、専願の学科・専攻・コースでの入学手続となります。
※合格後、本学の一般選抜等で他学科・専攻・コースに合格（または繰上による追加合格）した場合は、後に合格した学科・専攻・コースへの振替が可能です。
★総合型選抜（基礎学力型）の入学手続時納入金は一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます。詳細は、25 ページをご確認ください。

出願手続

1. 入学検定料納入期間および出願期間

入学検定料納入期間	出願期間（郵送必着）
令和８年 10 月３日(土)～11 月６日(金)	令和８年 10 月 15 日(木)～11 月６日(金)

2. 入学検定料

35,000円

3. 入学検定料の納入

(1)「入学願書A票･振込依頼書B票･振込領収書C票」を使用してください。

(2) 納入方法

入学検定料は金融機関またはコンビニエンスストアで納入できます。出願締切に間に合うよう、余裕をもって納入手続をしてください。

[1. 金融機関での納入の場合]

① 入学願書 A～C 票に必要事項を記入し、そのまま切り離さずに、金融機関の**窓口**から**電信扱い**で振り込んでください。**ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATM での納入はできません。**

② 振込後に金融機関から A、C 票を受け取り、必ずその場で A、C 各票に**「金融機関取扱店収納印」**が押印されていることを確認してください。**押印されていないものは無効です。**振込領収書(C票)は各自で保管してください。

[2. コンビニエンスストアでの納入の場合]

① 入学願書 A 票に必要事項を記入してください。B、C票の記入は不要です。

② 「セブン - イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」の各店で納入できます。共通ページの「コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法」をよく読み、手続を行ってください。

③ コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」を A 票に貼付し、A 票のみ提出してください。B、C票は提出不要です。

※コンビニエンスストアでの納入方法についての問い合わせは、下記のWebサイトでご確認ください。
https://e-shiharai.net/

4. 出願書類

出願に必要な書類は次のとおりです。本学ホームページに掲載されている所定用紙をダウンロードして使用してください。

提出書類	所定用紙
入学願書（A 票）	所定用紙①
写真票（D 票）	所定用紙②
事前課題	所定用紙③
志望理由書	所定用紙④
調査書（厳封、開封無効）	―
宛名ラベル※	所定用紙⑤

※ 郵送時封筒に貼付、詳細は 19 ページ「5. 出願書類の提出」を参照

＜出願書類等の活用方法について＞

各学科・専攻・コースからの事前課題、調査書、その他の出願書類等は出願要件の確認のほか、高校等での学習・生活状況等の把握のための資料として活用します。

総合型選抜（基礎学力型）

(1) 総合型選抜（基礎学力型）入学願書（A 票、所定用紙①）
記入例と注意事項（20・21ページ）をよく読み、正確に記入してください。

(2) 基礎学力テスト写真票（D 票、所定用紙②）
氏名を記入し、写真を貼付してください。

(3) 総合型選抜（基礎学力型）事前課題（所定用紙③）
15・16ページを確認のうえ、600字程度で記述してください。

(4) 総合型選抜（基礎学力型）志望理由書（所定用紙④）

(5) 調査書

① 高等学校等卒業見込みの場合、最終学年第1学期末まで、または前期末までの学習成績等が記載されている調査書を提出してください。

② ①が発行できない場合は、前年度までの学習成績等と最終学年での履修科目が記載された調査書を提出してください。②に該当する場合、先生にこのページを提示して発行をお願いしてください。

③ 下表に該当する方は、それぞれの指示に従ってください。不明な点については広報・入試センター（千代田）にお問い合わせください。

高等学校卒業程度認定試験に合格または合格見込みの場合	次の書類を提出してください。 ・合格（見込）成績証明書 以下に該当する場合は、次の書類も提出してください。 **〈高等学校等に在籍していたことがある場合〉** ・高等学校等の調査書もしくは成績証明書 **〈高等学校卒業程度認定試験において免除科目がある場合〉** ・免除科目の単位取得を証明する書類（高等学校等の成績証明書等）
複数の高等学校に在籍した場合	それぞれの学校が発行した調査書を提出してください。ただし、前籍校と合わせた調査書が発行できる場合は 1 通で構いません。その際は必ずそれぞれの学校名と在籍年月（例:20XX年4月～20XX年3月○○高等学校）が記載されたものを提出してください。
留学中の単位が認められ国内の高等学校等を卒業する（した）場合	国内高等学校等については調査書を提出し、留学先学校については成績証明書を提出してください。なお、留学先の成績証明書が発行されない場合は、在学している（いた）国内の高等学校等が保管する留学先の成績証明書の写しに学校長の署名･公印が押印されたものを提出してください。
大学に在学していた場合	大学の成績や修了を証明する書類の提出は不要です。 ただし、活動報告に大学在学時のことを記入する場合は、添付資料として成績証明書等の提出を認めます。
調査書等と出願書類で氏名が異なる場合	戸籍抄本など、同一人物であることを証明する書類（個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）を提出してください。 なお、外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
調査書が発行されない場合（廃校・被災等）	成績証明書など在学時の活動を示す書類および卒業（修了）証明書を提出してください。

総合型選抜（基礎学力型）

5. 出願書類の提出

（1）提出方法

入学検定料を納入後、所定用紙⑤「宛名ラベル」を市販の封筒（角 2 型）に貼付し、必ず郵便局の窓口から**簡易書留速達**で郵送してください。大学窓口での受付はしません。

（2）注意事項

① 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。

② 総合型選抜（基礎学力型）内で複数学科・専攻・コースへの出願はできません。また、出願後の入試種別、学科・専攻・コースの変更はできません。

③ 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。

④ 出願後は、出願書類の修正や、資料の追加送付はできません。

⑤ 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。

⑥ 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

⑦ 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。

（3）疾病・負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、**令和８年９月30日（水）**までに、必ず広報・入試センター入試グループ（千代田）までご相談ください（tel. 03-5275-0404）。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することがありますので、速やかに本学に申し出てください。なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただくことがあります。受験上・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

入学願書等の記入例と注意事項

家政学部食物学科管理栄養士専攻を志願する場合

年・月・日が１けたの場合、左マスに０を記入し、２けたとしてください。

受験票を受け取る住所を記入してください。住所が長く、住所１に入りきらない場合は、住所２にマンション名等から記入してください。

卒業年月
該当する番号に○をつけてください。なお、年度途中の卒業者は、同年度の３月卒業者と同じ年度の番号に○をつけてください。
＜例＞ 令和８年６月卒業者：令和９年３月卒業見込み欄

高等専門学校第３学年修了（見込）者は、第３学年修了年月の番号に○をつけてください。

以下に該当する方は６に○をつけてください。
- 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者
- 外国の高等学校修了（見込）者
- 文部科学大臣の指定した者
- 在外教育施設の課程修了（見込）者
- 専修学校の高等課程卒業（見込）者
- 本学の個別の入学資格審査で認定を受けた者

課程、学科別
- 「卒業年月」が １～5に該当する方は
  「課程」は１～3のいずれか、
  「学科別」は １～7のいずれかに○をつけてください。
- 高等専門学校第３学年修了（見込）者および「卒業年月」が６に該当する方は「課程」は４、「学科別」は８に○をつけてください。

記入上の注意事項 3.参照

A票

令和９年度大妻女子大学・大妻女子大学短期大学部 総合型選抜（基礎学力型）入学願書

濁点１マス

※ 志願者本人が、黒ボールペン（摩擦等で消えないインク）を使用し、太枠内を記入してください。記入の際は募集要項 20、21 ページを参照してください。

志願者氏名	カタカナ	オオツマ　ジュンコ
	漢字	（姓）大妻　（名）じゅん子
生年月日	昭和 平成	S (H) 2年 07月 0
連絡先住所	郵便番号	102－007
	都道府県	東京 都道府県
	カタカナ 住所1（漢字）市区町村～番地・号	チヨダクワカバチヨウ 千代田区若葉町122－34
	カタカナ 住所2（漢字）マンション名等	コウワ　ジュ 興和マンション101号室
電話番号		03－5275－0404
緊急連絡先（携帯電話可）		090－[illegible]
FAX番号		03－5275－0404
E-mail		otsuma@[illegible].ne.jp
高校名等		（国・公・(私)）立 大妻学院高等学校
高校等コード		1 2 3 4 5 K

高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、「高卒認定」と記入してください。

記入上の注意事項 2.参照

志願者本人または保護者の携帯電話番号等を記入してください。

記入上の注意事項 4.参照

課程	1	2	3	4
	(1) 全日制	定時制	通信制	高等学校もしくは中等教育学校卒業以外

学科別	1	2	3	4	5	6	7	8
	(1) 普通科	理数科	農業科	工業科	商業科	総合学科	1～6以外の学科	高等学校もしくは中等教育学校卒業以外

卒業年月	1	2	3	4	5	6
	(1) 令和9年3月卒業見込み	令和8年3月卒業	令和7年3月卒業	令和6年3月卒業	令和5・令和4年3月卒業	高等学校卒業程度認定試験・その他

↑課程は１～４のいずれか、学科別は１～８のいずれか、卒業年月は１～６のいずれかの該当する番号に○をつけてください。

志望学科・専攻・コース（記号に○をつけてください。）			記号
家政学部	被服学科		ア
	食物学科	食物学専攻	イ
		管理栄養士専攻	(ウ)
	児童学科	児童学専攻	エ
		児童教育専攻	オ
	ライフデザイン学科		カ
文学部	日本文学科		キ
	英語英文学科		ク
	コミュニケーション文化学科		ケ
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	コ
		環境デザイン専攻	サ
		情報デザイン専攻	シ
比較文化学部	比較文化学科		ス
データサイエンス学部	データサイエンス学科		セ

志望学科・専攻・コース（記号に○をつけてください。）			記号
人間共生学部	社会学科		ソ
	心理学科		タ
	福祉学科		チ
	共生デザイン学科		ツ
短期大学部	家政科	家政総合コース	テ
		食と栄養コース	ト

本学の入学検定料の支払いが可能なコンビニエンスストアはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマートです。
https://e-shiharai.net/

コンビニエンスストア入学検定料収納証明書貼付欄

コンビニエンスストアで入学検定料を納入した場合は、この枠内に「収納証明書」を貼付してください。（入学願書のB、C票は提出不要です。）

金融機関取扱店収納印 1
（取扱店→依頼人）

入学検定料振込後、金融機関で切り離してください（コンビニ納入の場合は志願者本人が切り離してください）

B票

大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

令和９年度 総合型選抜（基礎学力型） 入学検定料 振込依頼書

電信

取扱店へのお願い：収納印は①②③とも押印してください。

振込先	三井住友銀行 麹町支店			振込金額	￥35,000
口座種別	普通	口座番号	9 9 1 6	氏名 カタカナ	オオツマ ジュンコ
受取人名	ガク） 学校法人	オオツマガクイン 大妻学院		氏名 漢字	大妻 じゅん子
住所	〒102－0075 東京都千代田区若葉町122－34 興和マンション101号室 tel. 03－5275－0404				

【志願者への注意】
1. 金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください。
   ※ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMでの納入はできません。
2. 金額を訂正したものは無効です。
3. 「金融機関取扱店収納印」がないものは無効です。
4. 三井住友銀行の窓口から本振込依頼書を使用して振り込む場合は振込手数料はかかりません。

振込期限：令和８年10月３日（土）～11月６日（金）

金融機関取扱店収納印 2
（取扱店保管）

入学検定料振込後、金融機関で切り離してください

C票

大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

令和９年度 総合型選抜（基礎学力型） 入学検定料 振込領収書
（本人控）

振込金額	￥35,000			
振込先	三井住友銀行 麹町支店			
口座種別	普通			
口座番号	9	9	1	6
受取人名	学校法人 大妻学院			
氏名	大妻 じゅん子			

上記の金額を受領しました。
※注意 いったん納入された入学検定料は、いかなる事情があっても返還しません。

金融機関取扱店収納印 3
（取扱店→依頼人）

B、C票の住所・氏名はA票と一致させてください。

コンビニエンスストアで入学検定料を納入する場合、B、C票を記入する必要はありません。志願者本人が切り離し、A票のみ提出してください。

記入上の注意事項

1. 入学願書は、黒ボールペン（摩擦等で消えないインク）で記入し、書き損じた場合でも修正液は使用しないでください。書き損じた場合は、間違えた箇所に二重線を引き、訂正印を押印のうえ、余白に正しい内容を記入し、訂正してください。
2. 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、受験票、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
   ＜例＞ 吉→吉、土→土、角→角、祐→祐、橋→橋
   外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
3. 志望学科等は正確に選択してください。学科・専攻・コースの名称、選択した学科・専攻・コースで取得できる資格等をよく確認してください。
4. 高校等コード欄には、「高等学校等コード表」（共通ページ）を参照し、該当する出身高校等のコードを記入してください。高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者、外国の高等学校修了者等は「高等学校等コード表」（その他の出願資格）を参照してください。

受験票の交付

1. 11 月 10 日（火）頃に志願者宛に発送します。11 月 12 日（木）午前中までに受験票が届かない場合は、広報・入試センター（千代田）にお問い合わせください。
   受験票が届いたら、記載事項に間違いがないかを必ず確認してください。
2. 試験当日は受験票を必ず持参してください。

試験当日の注意事項

1．受験票

必ず持参してください。万一受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再発行を受けてください。

2．集合時間

午前８時10分に試験場を開場します。**9時10分までに所定の試験室に入室し**、試験監督者の指示に従ってください。試験開始20分前から試験の説明・問題冊子等の配付を行います。
交通状況を考えて早めに行動してください。

3．集合場所

全学部・学科・専攻・コースとも千代田キャンパスで実施します。詳細は23ページをご確認ください。

4．遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合は、集合時間までに広報・入試センター（千代田・tel. 03-5275-0404）に連絡してください。なお、災害や事故などにより試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは、試験時間を繰り下げることがあります。

5．入退出

（1）集合時間（試験開始20分前）から試験終了時刻までは、発病またはトイレ等、やむを得ない場合以外の試験室からの退室は認めません。
（2）試験開始から終了時刻までは、退場（受験放棄）できません。
（3）携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

6．持ち物

解答には必ず**ＨＢの黒鉛筆**または**シャープペンシル**、**消しゴム**を使用してください。
その他、試験時間中に使用できる用具、使用できない用具、使用に許可が必要な用具は下記のとおりです。

使用できる用具	鉛筆削り（電動式不可）、鉛筆キャップ、時計（時刻だけを表示するものに限る。アラーム機能は、入室前に設定を解除すること。学習タイマー不可。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から取り出したもの）、目薬
使用できない用具	定規、下敷き、電卓、耳せん、辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
試験監督者の許可が必要な用具	使い捨てカイロ、ひざかけ（上着等の代用含む）

試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。

7．不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。
①試験場において監督者の指示に従わないこと。
②カンニングをすること。
③使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
④試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑥漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
⑦その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

8．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

9．その他

（1）試験室を間違えて受験した場合は、解答を採点できない場合があります。
（2）本学近辺で合否連絡の受付・勧誘・印刷物の配布を行う者があっても、本学とは一切関係がありません。発生した事故については、本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。
（3）生活騒音（自動車、風雨、空調音、くしゃみ等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

試験場（千代田キャンパス）

1. 全学部・学科・専攻・コースとも**千代田キャンパス**で実施します。**試験場を間違えた場合は、受験することができません。**事前に募集要項・本学ホームページで試験場をよく確認してください。試験場の建物名は、試験日の3日前に本学ホームページ（トップページ>トピックス ）で発表します。
2. 駐車場・駐輪場はありません。公共の交通機関をご利用ください。あらかじめ試験場への経路、所要時間等を確認し、当日は早めに到着するよう心がけてください。
3. 上履きは不要です。
4. 試験場（構内）の下見について
   キャンパス見学可能日は、本学ホームページの「入試・入学」のページに随時掲載しています。なお、日曜日・祝日、入学試験の前日・当日、在学生の補講・試験期間、オープンキャンパス前日は見学できません。

千代田キャンパス　**全学部・学科・専攻・コース**

試験場の確認

試験場は試験日の3日前に本学ホームページで発表します。

①**大学校舎 A 棟～D 棟（試験場）**
②**本館 E 棟（試験場）**
（1階：広報・入試センター入試グループ）
③**本館 F 棟（試験場）**
（G階：広報・入試センター広報・募集グループ）
④大学校舎 G棟
⑤大学校舎 H棟
⑥大学校舎別館（J 棟）
⑦大学校舎 K棟
⑧図書館棟・大妻女子大学博物館
⑨大妻中学・高等学校校舎
⑩大妻コタカ記念会館
（一般財団法人大妻コタカ記念会）

【交通案内】

J R	中央・総武線（各駅停車）	市ケ谷駅下車	徒歩 10分
地下鉄	東京メトロ有楽町線 東京メトロ南北線 都営新宿線	市ケ谷駅下車（A3出口）	徒歩 7分
	東京メトロ半蔵門線	半蔵門駅下車（5番出口）	徒歩 5分
	東京メトロ東西線 都営新宿線	九段下駅下車（2番出口）	徒歩 12分

合格発表

1. 発表期間
   令和８年 12 月１日(火)　15:00　～　12月７日(月)　15:00

2. 発表方法
   (1) Webを利用した合否照会システムにより行います。
   (2) 合格者は、合格者に案内する入学手続システムにアクセスし期日までに入学手続を完了させてください。
   詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。
   (3) 注意事項
   ･受験票を用意し、操作をしてください。
   ･合否照会システムの誤操作等を理由とした入学手続期間の延長は認められません。
   ･電話等による合否結果の問い合わせには応じません。
   ･発表期間以外は利用することができません。

合否照会システム

〈操作ガイド〉　**【照会 URL】https://www.go-pass.net/mche/otsuma/**

照会にあたり、受験番号と誕生月日が必要になります。事前に準備しておきましょう。

受験番号 | | | | | | | | | |　　誕生月日 | | | |

Webでの確認方法

※下図はイメージであり、実際の画面とは異なります。

❶ 照会 URL にアクセスする。

▼

❷「個人情報の取扱いについて」の表示内容を確認し、「同意して利用する」をクリックする。

▼

❸ 受験番号 9 けた(半角)と、誕生月日 4 けた(半角)を入力する。

受験番号・誕生月日を入力してください。
受験番号（半角 9 けた）
○○○○○○○○○
誕生月日（半角 4 けた）
○○○○

※受験番号はハイフンを除いた9けた（半角）
※誕生月日が 2 月 8 日の場合は『0208』（半角）

▼

❹

〔合格〕
おめでとうございます。合格です。入学手続については、以下「入学手続システム」にログインし、
①「合格通知書」・「入学手続の手引」をダウンロードしてください。
②「入学手続の手引」を確認の上、期日内に入学手続および入学手続時納入金の納入をすすめてください。

〔不合格〕
残念ながら不合格です。

〔欠席・棄権〕
欠席または試験の一部を受験していないため、残念ながら不合格です。

利用できる機器等について
1. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末で確認ができます。
2. パソコンのブラウザーの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合はブラウザーを調整してください。
3. パソコンの性能やインターネットへの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

入学手続

納入した入学金および入学手続書類は、いかなる事情があっても返還しません。
入学手続時納入金に関するご質問は、広報・入試センター（千代田）へお問い合わせください。

1．入学手続期間

令和８年12月２ 日（水）～ 12月７日（月）

2．入学手続内容について

入学手続期間	入学手続システム	全員必須	①「合格通知書」をダウンロード（郵送はしません）
			②「入学手続の手引」をダウンロード（必ずすべての内容を確認してください）
			③学生証の顔写真および入学者・保証人の情報を登録
			④誓約書・保証書への同意登録
			⑤入学手続時納入金の納入手続
	郵送提出	該当者のみ	⑥大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー等を提出 【高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金および授業料等の減免）利用者のみ】
			⑦在留カード（コピー）もしくは住民票の写し（原本）を提出【外国籍の方のみ】

※入学手続期間内に①～⑦を完了していない場合は、棄権とみなします。

入学手続期間以降	郵送提出	全員必須	⑧卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書を提出
			⑨令和９年度入学手続者アンケートを提出
		該当者のみ	⑩新入生ガイダンス資料送付先住所等変更届を提出【該当者のみ】
			⑪学生証氏名文字変更希望票を提出【該当者のみ】

※⑧～⑪の提出期限・提出先は、「入学手続の手引」に記載します。

＜入学手続時納入金の分割納入（二段階方式）について＞

入学手続時納入金の一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます。
希望する方は、必ず以下の期間に手続をしてください。
なお、分割納入（二段階方式）を選択された場合も入学手続システムへの登録および入学手続書類の提出は入学手続締切日までに完了してください。

入学手続時納入金納入期限［期限厳守］		入学手続締切日
第一次納入 （入学金のみ）	令和８年12月７日（月）まで	令和８年12月７日（月）まで
第二次納入 （授業料等）	令和９年２月24日（水）～ 令和９年２月26日（金）まで	

3．入学手続システムについて

合否照会システムで、合格者に URL およびログイン方法を案内します。

4．納入金額について

入学する学部･学科･専攻･コースにより入学手続時納入金合計が異なります。共通ページを参考にしてください。

5．入学手続時納入金の振替

総合型選抜（基礎学力型）において入学手続を完了した方が、後に本学の一般選抜等で他学科・専攻・コースに合格（または繰上による追加合格）した場合は、入学手続時納入金の振替が可能です。

6．入学辞退・納入金返還

入学手続時納入金を納入した方が、やむを得ない事情により入学を辞退する場合、本学所定の手続を令和９年３月３１日（水）までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金を返還します。

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻・コース等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験（小論文）、面接試験により、高等学校等での学習成績、基礎的・基本的な知識、思考力、コミュニケーション能力、学習意欲等を総合して評価する。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第１学期末まで、または前期末までのものとする。
（１）令和９年３月高等学校（中等教育学校、在外教育施設◆1 を含む）卒業見込みの者
（２）本学の学問に深い興味を持ち、入学後も積極的に学問に取り組み、その能力を発揮できる者
※家政学部被服学科・食物学科・児童学科児童学専攻、社会情報学部社会情報学科社会生活情報学専攻、データサイエンス学部データサイエンス学科は、本学を第一志望として入学を希望する者
（３）出願する学科・専攻・コースが指定する次の要件を満たす者

学部・学科・専攻・コース	出願要件
家政学部 社会情報学部社会情報学科環境デザイン専攻	全体の学習成績の状況が 3.2 以上の者
文学部日本文学科、コミュニケーション文化学科 社会情報学部社会情報学科社会生活情報学専攻、情報デザイン専攻 データサイエンス学部	全体の学習成績の状況が 3.4 以上の者
文学部英語英文学科	全体の学習成績の状況が 3.2 以上の者 ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が 3.2 以上を満たしていなくても出願を認める。◆2 実用英語技能検定試験（英検）2 級以上（S-CBT 含む）／ TEAP 225 点以上／ TOEFL iBT® 42 点以上／ TOEIC® 1150 点以上◆3 ／ TOEIC® S&W 240 点以上（IP も可）／ TOEIC® L&R 550 点以上（IP も可）／ IELTS4.0 以上／ GTEC 検定版・CBT タイプ 930 点以上
人間共生学部社会学科、心理学科	全体の学習成績の状況が 3.4 以上の者 ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が 3.4 以上を満たしていなくても出願を認める。◆2 実用英語技能検定試験（英検）2 級以上（S-CBT 含む）／ TEAP 225 点以上／ TOEFL iBT® 42 点以上／ TOEIC® 1150 点以上（TOEIC® L&R 550 点以上かつ TOEIC® S&W 240 点以上［IP も可］）◆3 ／ IELTS4.0 以上／ GTEC 検定版・CBT タイプ 930 点以上
人間共生学部福祉学科	全体の学習成績の状況が 3.2 以上の者 ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が 3.2 以上を満たしていなくても出願を認める。◆2 実用英語技能検定試験（英検）準 2 級以上（S-CBT 含む）／ GTEC 検定版・CBT タイプ 680 点以上
比較文化学部 人間共生学部共生デザイン学科	全体の学習成績の状況が 3.2 以上の者 ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が 3.2 以上を満たしていなくても出願を認める。◆2 実用英語技能検定試験（英検）2 級以上（S-CBT 含む）／ TEAP 225 点以上／ TOEFL iBT® 42 点以上／ TOEIC® 1150 点以上（TOEIC® L&R 550 点以上かつ TOEIC® S&W 240 点以上［IP も可］）◆3 ／ IELTS4.0 以上／ GTEC 検定版・CBT タイプ 930 点以上
短期大学部家政科家政総合コース	全体の学習成績の状況が 3.0 以上の者 ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が 3.0 以上を満たしていなくても出願を認める。◆2 実用英語技能検定試験（英検）準 2 級以上（S-CBT 含む）／ GTEC 検定版・CBT タイプ 680 点以上
短期大学部家政科食と栄養コース	全体の学習成績の状況が 3.0 以上の者

◆１ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設
◆２ 文学部英語英文学科、比較文化学部、人間共生学部、短期大学部家政科家政総合コースを志望する方で、資格・検定試験の基準を満たすことにより出願する場合は、証明書類を提出する必要があります。証明書類の有効期限等の詳細は、所定用紙＜公募＞④を確認してください。
◆３ TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にして TOEIC®L&R のスコアと合算した合計点。

TOEIC、TOEFL and TOEFL iBT are registered trademarks of Educational Testing Service（ETS）.
This publication is not endorsed or approved by ETS.

選考方法

1. 小論文（該当学科のみ）、面接および調査書などの出願書類を総合して合否を判定します。ただし、小論文（該当学科のみ）、面接のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
2. 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

面接

学部・学科・専攻・コース			小論文	口頭試問	面接内容
家政学部	被服学科		○	○	被服分野に関する知識の質問を含む
	食物学科	食物学専攻	○	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		管理栄養士専攻	○	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
	児童学科	児童学専攻	○	○	教育・保育に関する諸問題についての質問を含む
		児童教育専攻	○	○	教育に関する諸問題についての質問を含む
	ライフデザイン学科		○	○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む
文学部	日本文学科		○	○	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う
	英語英文学科		−	○	英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う
	コミュニケーション文化学科		−	○	現代の文化・社会に関する興味・関心・知識を問う
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
		環境デザイン専攻	○	○	環境に関する質問など、専攻での学びに関する質問を含む
		情報デザイン専攻	○	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
比較文化学部　比較文化学科			○	○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む
データサイエンス学部　データサイエンス学科			○	○	日常の生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む
人間共生学部	社会学科		○	○	現代社会の諸問題に関する質問を含む
	心理学科		○	○	心理学への関心に関する質問を含む
	福祉学科		−	○	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む
	共生デザイン学科		○	○	人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む
短期大学部	家政科	家政総合コース	−	○	衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う
		食と栄養コース	−	○	専門に必要な基礎知識や食･栄養･健康に関する興味･関心・知識を問う

小論文

小論文は学科･専攻･コースにより文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせて出題されます。

令和９年度 公募制の配点について

	書類	小論文	面接
基本の配点	20	40	40

※ただし、食物学科、英語英文学科、コミュニケーション文化学科、福祉学科・短大家政科の配点は以下のとおり異なります。

	書類	小論文	面接
食物学専攻 管理栄養士専攻	20	30	50
英語英文学科 コミュニケーション文化学科	20	−	80
福祉学科	10	−	90
家政総合コース 食と栄養コース	20	−	80

選考日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
【郵送のみ】 令和８年 11月１日（日） ～ 11月６日（金） 必着	令和８年 11月21日（土） または 11月22日（日） 学部により異なります。	令和８年 12月１日（火） 15:00から	令和８年 12月７日（月）

時間割

学部・学科・専攻・コース			試験日	集合時間	小論文	面接開始時間	試験場
家政学部	被服学科		11月22日(日)	10:30	11:00～12:00	13:00	千代田キャンパス
	食物学科	食物学専攻					
		管理栄養士専攻					
	児童学科	児童学専攻					
		児童教育専攻					
	ライフデザイン学科						
文学部	日本文学科		11月21日(土)	8:30		9:00	
	英語英文学科						
	コミュニケーション文化学科						
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	11月21日(土)	10:30	11:00～12:00	13:00	
		環境デザイン専攻					
		情報デザイン専攻					
比較文化学部	比較文化学科		11月22日(日)				
データサイエンス学部	データサイエンス学科		11月21日(土)				
短期大学部	家政科	家政総合コース	11月21日(土)	8:30		9:00	
		食と栄養コース					

学部・学科		試験日	集合時間	小論文	面接開始時間	試験場
人間共生学部	社会学科	11月21日(土)	8:30	9:00～10:00	10:20	多摩キャンパス
	心理学科					
	福祉学科				9:00	
	共生デザイン学科			9:00～10:00	10:20	

■学校推薦型選抜（公募制）に出願する場合は、以下の①～③にご注意ください。

① 試験日が異なるもしくは併願可能な学科・専攻・コースであっても本学の複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
② 面接の順番等によっては、面接開始まで時間がかかることがあります。
③ 全学科・専攻・コースとも総合型選抜（基礎学力型）への出願は可能ですが、公募制において専願としている学科・専攻に合格した場合は、公募制での入学手続となります。

学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

趣旨

建学の精神に深い理解を示す同窓生の子女を受け入れることによって、本学独自の学風を継承し、発展させるための一助とする入試制度です。

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻・コース等のアドミッション・ポリシーに準拠した面接試験により、高等学校等での学習成績、コミュニケーション能力、学習意欲、本学学風の継承等を総合して評価する。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第１学期末まで、または前期末までのものとする。

学 部

（1）令和９年３月高等学校（中等教育学校、在外教育施設※1を含む）卒業見込みの者
（2）本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
（3）大妻コタカ記念会会員（同窓会員）※2の子女（孫、妹を含む）、または、本学（大学院・大学・短大）在学生の姉妹もしくは、けやき會会員（大妻中野高等学校卒業生）または、芳梅会会員（大妻嵐山高等学校卒業生）の子女（孫、妹を含む）
（4）全体の学習成績の状況が 3.2以上の者

短期大学部

（1）令和９年３月高等学校（中等教育学校、在外教育施設※1を含む）卒業見込みの者
（2）本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
（3）大妻コタカ記念会会員（同窓会員）※2の子女（孫、妹を含む）、または、本学（大学院・大学・短大）在学生の姉妹もしくは、けやき會会員（大妻中野高等学校卒業生）または、芳梅会会員（大妻嵐山高等学校卒業生）の子女（孫、妹を含む）
（4）全体の学習成績の状況が 3.0以上の者

※１　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設
※２　大妻コタカ記念会会員（同窓会員）
・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部、大妻高等学校、大妻多摩高等学校の卒業者で大妻コタカ記念会会費納入者
・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部の在学者

選考方法

1. 調査書、志望理由書などの出願書類および面接によって合否を判定します。
2. 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由（建学の精神への理解を含む）、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

面接

学部・学科・専攻・コース			口頭試問	面接内容
家政学部	被服学科		○	被服分野に関する知識の質問を含む
	食物学科	食物学専攻	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		管理栄養士専攻	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
	児童学科	児童学専攻	○	本学への予備知識や教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
		児童教育専攻	○	本学への予備知識や教育への関心の高さを問う質問を含む
	ライフデザイン学科		○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む
文学部	日本文学科		○	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う
	英語英文学科		○	英語英文学科での学びに関する興味・関心を問う
	コミュニケーション文化学科		○	現代の文化・社会に関する質問を含む
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
		環境デザイン専攻	○	環境に関する質問など、専攻での学びに関する質問を含む
		情報デザイン専攻	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
比較文化学部	比較文化学科		○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む
ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ学部	データサイエンス学科		○	日常生活の中で、データが活用されている事例についての質問を含む
人間共生学部	社会学科		○	現代社会の諸問題に関する質問を含む
	心理学科		○	心理学への関心に関する質問を含む
	福祉学科		○	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む
	共生デザイン学科		○	人間の多様性を背景とした国内外の課題に関する質問を含む
短期大学部	家政科	家政総合コース	○	衣・食・住生活に関する興味・関心・知識を問う
		食と栄養コース	○	専門に必要な基礎知識や食･栄養･健康に関する興味･関心･知識を問う

学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

選考日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
【郵送のみ】 令和８年 11月１日（日） ～ 11月６日（金） 必着	令和８年 11月21日（土） または 11月22日（日） 学部により異なります。	令和８年 12月1日（火） 15:00から	令和８年 12月７日（月）

時間割

学部・学科・専攻・コース			試験日	集合時間	面接開始時間	試験場
家政学部	被服学科		11月22日（日）	8:30	9:00	千代田キャンパス
	食物学科	食物学専攻				
		管理栄養士専攻				
	児童学科	児童学専攻				
		児童教育専攻				
	ライフデザイン学科					
文学部	日本文学科		11月21日（土）			
	英語英文学科					
	コミュニケーション文化学科					
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	11月21日（土）			
		環境デザイン専攻				
		情報デザイン専攻				
比較文化学部	比較文化学科		11月22日（日）			
データサイエンス学部	データサイエンス学科		11月21日（土）			
短期大学部	家政科	家政総合コース	11月21日（土）			
		食と栄養コース				

学部・学科		試験日	集合時間	面接開始時間	試験場
人間共生学部	社会学科	11月21日（土）	13:00	13:30	多摩キャンパス
	心理学科				
	福祉学科				
	共生デザイン学科				

■学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）に出願する場合は、以下の①～③にご注意ください。

① 試験日が異なる学科・専攻・コースであっても複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
② 面接の順番等によっては、面接開始まで時間がかかることがあります。
③ 全学科・専攻・コースとも総合型選抜（基礎学力型）への出願は可能ですが、学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）にて合格した場合は、同窓生子女推薦での入学手続となります。

出願手続

・学科･専攻･コースごとの募集になっていますので､出願に際してはいずれかの学科･専攻･コースを選択してください。
・本学が今年度実施する学校推薦型選抜を複数受験することはできません。

1．入学検定料納入期間および出願期間

入試種別	入学検定料納入期間	出願期間（郵送必着）
学校推薦型選抜(公募制) 学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	令和８年10月20日(火)～11月６日(金)	令和８年11月１日(日)～11月６日(金)

2．入学検定料

35.000円

3．入学検定料の納入

(1)｢入学願書Ａ票・振込依頼書Ｂ票・振込領収書Ｃ票｣を使用してください。

(2)納入方法

入学検定料は金融機関またはコンビニエンスストアで納入できます。出願締切に間に合うよう、余裕を持って納入手続をしてください。

[1．金融機関での納入の場合]

① 入学願書Ａ～Ｃ票に必要事項を記入（34・35ページ記入例と注意事項参照）し、そのまま切り離さずに、金融機関の**窓口**から**電信扱い**で振り込んでください。**ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMでの納入はできません。**

② 振込後に金融機関から Ａ、Ｃ票を受け取り、必ずその場で各票に**「金融機関取扱店収納印」**が押印されていることを確認してください。**押印されていないものは無効です**。振込領収書（Ｃ票）は各自で保管してください。

[2．コンビニエンスストアでの納入の場合]

① 入学願書（Ａ票）に必要事項を記入（34・35ページ記入例と注意事項参照）してください。Ｂ、Ｃ票の記入は不要です。

②｢セブン-イレブン｣｢ローソン｣｢ミニストップ｣｢ファミリーマート｣の各店で納入できます。共通ページの「コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法」をよく読み、手続を行ってください。

③ コンビニエンスストアで発行される「入学検定料収納証明書」をＡ票に貼付し提出してください。Ｂ、Ｃ票は提出不要です。

※コンビニエンスストアでの納入方法についての問い合わせ　https://e-shiharai.net/

4．出願方法

入学検定料を納入後、(公・同共通）所定用紙②｢宛名ラベル｣を市販の角２型封筒（240 × 332mm）に貼付し、下記**5．出願書類**で示した書類を入れ**簡易書留速達**で郵送してください。

宛名ラベルにも記入項目がありますので、必ず記入してください。

送付先　〒102-8357　東京都千代田区三番町12番地　大妻女子大学　広報・入試センター

5．出願書類

本学ホームページに掲載されている所定用紙をダウンロードして使用してください。

改姓などにより、入学願書と調査書の氏名が異なる場合は、同一人物のものであることを証明する書類［旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。個人番号（マイナンバー）の記載がないもの］を提出してください。

入試種別	提出書類	所定用紙
学校推薦型選抜(公募制)	入学願書（Ａ票）	公募①
	小論文写真票（Ｄ票）【該当学科のみ】	公募②
	高等学校等の調査書（開封無効）※1	―
	学校推薦型選抜（公募制）志望理由書	公募③
	資格・検定試験の証明書類添付用紙（表紙）【該当者のみ】※2	公募④
	資格・検定試験の証明書類【該当者のみ】※2	―
学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	入学願書（Ａ票）	同窓生①
	高等学校等の調査書（開封無効）※1	―
	学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）志望理由書	同窓生②
	出願要件（3）を証明する書類※3	同窓生③
公募・同窓生共通	推薦書	公募・同窓生共通①
	宛名ラベル※4	公募・同窓生共通②

※１　出身学校長が発行したもので、最終学年第１学期末まで、または前期末までの学業成績等が記載されているもの。
　　廃校・被災等で提出できない場合は、広報・入試センター（千代田）までお問い合わせください。

※２　出願要件（3）で各学科・専攻・コースが指定している全体の学習成績の状況等を満たしていないが、資格･検定試験における基準を満たしている場合に提出。提出方法は所定用紙④を参照。

※３　発行方法は次ページを参照。

※４　郵送時封筒に貼付。詳細は「4．出願方法」を参照。

学校推薦型選抜（公募制）、学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）

＜出願書類等の活用方法について＞

調査書、志望理由書、推薦書、その他の出願書類等は出願要件確認のほか、高校等での学習・生活状況等の把握および面接資料として活用します。

【学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）の出願要件（3）を証明する書類の発行について】

●出願要件（3）　早見表

学校	現在の立場		出願できる者	出願要件(3)の証明書類
大妻女子大学（大学院、大学、短大） 大妻高等学校 大妻多摩高等学校	卒業生	記念会会員	子女（孫、妹含む）	A 記念会会員証明書 （本学所定用紙③に申請してください）
大妻中野高等学校 大妻嵐山高等学校 }＊	卒業生	けやき會会員 芳梅会会員	子女（孫、妹含む）	広報・入試センター（千代田）にご連絡ください。
大妻女子大学（大学院、大学、短大）	在学生	記念会会員	子女（孫、姉妹含む）	B 会員の在学証明書 （学内･学外パピルスメイトにて発行）

＊大妻中野高等学校、大妻嵐山高等学校出身で、大妻女子大学大学院･大学･短大の卒業生または在学生の方は、大妻コタカ記念会会員です。証明書類は、ＡまたはＢをご提出ください。

大妻コタカ記念会会員の方

大妻コタカ記念会会員証明書

（1）　大妻コタカ記念会会員であることの確認

現在、会員かどうか不明の場合は、**一般財団法人大妻コタカ記念会**へお問い合わせください（tel. 03-3265-7030）。会費未納により、会員ではない場合は、今年から５年分の会費 10,000 円（年会費 2,000 円）をお支払いいただければ会員の資格が得られます。郵便局備え付けの用紙を利用し、郵便振替で下記へお支払いください。

振込口座番号：00170-8-48936　加入者名：一般財団法人　大妻コタカ記念会

※通信欄には卒業生の**現氏名（フリガナ）・旧姓（フリガナ）・卒業生・卒業学科・現住所・電話番号と学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）受験希望**の旨を記入してください。

（2）　大妻コタカ記念会会員証明書申請用紙（所定用紙＜同窓生＞③）の送付

会員であることを確認後、所定用紙＜同窓生＞③に必要事項を記入し、次のア～ウの書類を送付してください。書類が到着後、内容を確認し、証明書を発行します。出願期間を考慮のうえ、余裕を持って手続を行ってください。

ア. 大妻コタカ記念会会員証明書申請用紙（所定用紙＜同窓生＞③）

イ. 郵便小為替（証明書発行代金 300円分）

ウ. 証明書送付用封筒（長3型封筒に速達郵便料金410円分の切手を貼付し、宛先に証明書を受け取れる住所・氏名を記入したもの）

送付先：〒 102-0075　東京都千代田区三番町 14-11　大妻コタカ記念会事務室

大妻女子大学（大学院、大学、短大）在学生の方

本学在学証明書

在学生本人が証明書学外発行サービス「学外パピルスメイト」または各キャンパスに設置されている証明書自動発行機（パピルスメイト）で取得できます。

けやき會会員（大妻中野高等学校卒業生）、芳梅会会員（大妻嵐山高等学校卒業生）の方

1. 大妻女子大学（大学院・大学・短大）の卒業生または在学生の方

大妻コタカ記念会会員です。上記「大妻コタカ記念会会員証明書」または「本学在学証明書」をご提出ください。

2. 大妻以外の大学院・大学・短大に進学した方

出願期間の前までに、広報・入試センター（千代田）にご連絡ください。

［注意］

大妻中野高等学校の前身である文園高等女学校（のちの文園高等学校を含む）卒業のけやき會会員の子女は、本入試の趣旨および入学者選抜の基本方針に沿うことができないため、本入試に出願することはできません。本学の学校推薦型選抜（公募制）、一般選抜等、他の入試で受験してください。

入学願書等の記入例と注意事項

A～C票

短期大学部家政科食と栄養コースを志願する場合

記入上の注意事項3

濁点1マス

年・月・日が1けたの場合、左マスに0を記入し、2けたにしてください。

受験票を受け取る住所を記入してください。住所が長く1行目に入りきらない場合は2行目にマンション名等から記入してください。

確実に連絡がとれる電話番号を記入してください。

「高等学校等コード表」（共通ページ）により、該当する出身高校等のコード番号を記入してください。

「課程」は1～4のいずれか、「学科別」は1～8のいずれか、「卒業年月」は1、6のどちらかに○をつけてください。
※在外教育施設の課程修了（見込み）者は、「課程」は4、「学科別」は8、「卒業年月」は6に○をつけてください。

公募　所定用紙①

A票　令和9（2027）年度　大妻女子大学　大妻女子大学短期大学部　入学願書〔学校推薦型選抜（公募制）〕

志願者氏名	カタカナ	オオツマ　ジュンコ
	漢字	姓 大妻　名 じゅん子
生年月日	H 平成	2007年03月03日
住	〒	102－8357
	都道府県	東京 都・道・府・県
	市区町村～番地・号	千代田区若葉町122－34
	所 マンション名等	新本館マンション808号室
電話番号		03－5275－6051
緊急連絡先(携帯電話可)		090－○○○○－XXXX
E-mail		XXXX@XXXXXXXX
出身学校	高等学校コード	12345K
	学校名	東京都立大妻学院高等学校
	課程	①全日制 ②定時制 ③通信制 ④高等学校もしくは中等教育学校卒業以外
	学科別	①普通科 ②理数科 ③農業科 ④工業科 ⑤商業科 ⑥家政科 ⑦1～6以外の学科 ⑧高等学校もしくは中等教育学校卒業以外
	卒業年月	①令和9年3月卒業見込 6その他

出願要件の確認（該当する学科・専攻・コースのみ）	
資格・検定試験のスコアにより出願要件を満たし（26ページ参照）、所定用紙④及び証明書類の提出がある志願者は"有"に○をつけてください。	有

志望学科等（アー トのうち1つに○をつけてください）

ア	家政学部	被服学科	
イ		食物学科	食物学専攻
ウ			管理栄養士専攻
エ		児童学科	児童学専攻
オ			児童教育専攻
カ		ライフデザイン学科	
キ	文学部	日本文学科	
ク		英語英文学科	
ケ		コミュニケーション文化学科	
コ	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻
サ			環境デザイン専攻
シ			情報デザイン専攻
ス	比較文化学部	比較文化学科	
セ	データサイエンス学部	データサイエンス学科	
ソ	人間共生学部	社会学科	
タ		心理学科	
チ		福祉学科	
ツ		共生デザイン学科	
テ	短期大学部	家政科	家政総合コース
ト			食と栄養コース

コンビニエンスストア入学検定料収納証明書貼付欄

コンビニエンスストアで入学検定料を納入した場合は、この枠内に「収納証明書」を貼付してください。（入学願書のB、C票は提出不要です。）

金融機関取扱店収納印 1

本学の入学検定料の支払いが可能なコンビニエンスストアはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマートです。
https://e-shiharai.net/
（取扱店→依頼人）

入学検定料振込後、金融機関で切り離してください（コンビニ納入の場合は志願者本人が切り離してください）

B票　令和9（2027）年度　大妻女子大学　大妻女子大学短期大学部　学校推薦型選抜（公募制）　電信

入学検定料　振込依頼書　〈口座番号表〉

取扱店へのお願い　収納印は①②③とも押印してください。

振込先	三井住友銀行　麹町支店	振込金額	￥35,000
口座種別	普通	口座番号	4922
受取人名	ガク）　オオツマガクイン 学校法人　大妻学院	氏名 カタカナ	オオツマ　ジュンコ
		氏名 漢字	大妻　じゅん子
住所	〒102-8357 東京都千代田区若葉町122-34 新本館マンション808号室 tel. 03-5275-6051		

〔志願者への注意〕
1．金融機関の窓口から納入してください。
※ゆうちょ銀行・郵便局、インターネット、ATMでの納入はできません。
2．金額を訂正したものは無効です。
3．「金融機関取扱店収納印」がないものは無効です。
4．三井住友銀行の窓口から本振込依頼書を使用して振り込む場合は振込手数料はかかりません。

振込期間：令和8年10月20日（火）～11月6日（金）

金融機関取扱店収納印 2
（取扱店保管）

入学検定料振込後、金融機関で切り離してください

C票　令和9（2027）年度　大妻女子大学　大妻女子大学短期大学部　学校推薦型選抜（公募制）　入学検定料　振込領収書（本人控）

振込金額	￥35,000
振込先	三井住友銀行 麹町支店
口座種別	普通
口座番号	4922
受取人名	学校法人　大妻学院
氏名	大妻　じゅん子

上記の金額を受領しました。

（注意）いったん納入された入学検定料はいかなる事情があっても返還しません。

金融機関取扱店収納印 3
（取扱店→依頼人）

B、C票の住所・氏名はA、D票と一致させてください。

コンビニエンスストアで入学検定料を納入する場合、B、C票を記入する必要はありません。志願者本人が切り離してください。

出願要件の確認欄

【学校推薦型選抜（公募制）】→該当の方のみ○

出願要件（26ページ）に該当する資格・検定試験の証明書類を提出する方は○をつけてください。

出願要件の確認（該当する学科・専攻・コースのみ）	
資格・検定試験のスコアにより出願要件を満たし（26ページ参照）、所定用紙④及び証明書類の提出がある志願者は"有"に○をつけてください。	有

【学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）】→全員記入

大妻コタカ記念会会員、または本学在学生、けやき會会員、芳梅会会員の方に記入してもらってください。

本志願者は私の［孫・子・姉・妹］であることを証明します。
いずれかに○

氏名（自署）大妻　華子　㊞

記入日　令和8年10月28日

現在の立場	
大妻コタカ記念会会員	けやき會会員
本学（大学院、大学、短大）在学生	芳梅会会員

記入上の注意事項

1. 所定用紙は入試種別により異なります。自分が受験する入試種別の所定用紙を使用してください。
2. 黒ボールペン（摩擦等で消えないインク）で記入し、書き損じた場合でも修正液は使用しないでください。書き損じた場合は、間違えた箇所に二重線を引き、訂正印を押印のうえ、余白に正しい内容を記入し、訂正してください。
3. 氏名は戸籍に記載されているものを記入してください。電算処理において表記できない文字は、受験票、合格通知書等で文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
   ＜例＞ 吉→吉、⿱土口→土、角→角、祐→祐、槁→橋
   外国籍の方が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限ります。
4. 志望学科等は正確に選択してください。学科・専攻・コースの名称、選択した学科・専攻・コースで取得できる資格等をよく確認してください。

出願上の注意事項

1. 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
2. 出願締切日までに到着しなかった出願書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
3. 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
4. 出願後の入試種別、学科・専攻・コースの変更はできません。
5. 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
6. 入学検定料および出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

障がい等のある方への受験・修学上の配慮について

入試種別	申出締切
学校推薦型選抜（公募制・同窓生子女推薦）	令和８年９月30日（水）

疾病・負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、申出締切日までに、必ず広報・入試センター入試グループ（千代田）までご相談ください。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することがありますので、速やかに本学に申し出てください。なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただくことがあります。受験上・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

【連絡先】広報・入試センター入試グループ（千代田）　tel. 03-5275-0404

受験票の交付

1. 11月11日（水）頃に志願者宛に発送します。11月16日（月）午前中までに受験票が届かない場合は、広報・入試センター（千代田）にお問い合わせください。
2. 受験票が届いたら、記載事項に間違いがないかを確認し、試験当日に必ず持参してください。

試験当日の注意事項

1. 受験票

必ず持参してください。万一受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再発行を受けてください。

2. 集合時間

試験開始 30 分前までに所定の試験室に入室し、試験監督者の指示に従ってください。小論文（学校推薦型選抜（公募制）の該当学科・専攻のみ。）、面接のいずれかを未受験の場合は、受験放棄とみなし、不合格とします。交通状況を考えて早めに行動してください。

［公募制］千代田キャンパス、多摩キャンパスともに午前 8時に試験場を開場します。

［同窓生］千代田キャンパスは午前 8時、多摩キャンパスは正午に試験場を開場します。

3. 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。小論文試験は、試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。

公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに本学下記連絡先まで必ず連絡してください。なお、災害や事故などにより試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは、試験時間を繰り下げることがあります。

連絡先：千代田キャンパス　広報・入試センター　　tel. 03-5275-0404
　　多　摩キャンパス　教育支援・学事グループ　tel. 042-372-9970

4. 入退出

集合時間（試験開始30分前）から試験終了時刻までは、発病またはトイレ等、やむを得ない場合以外の試験室からの退室は認めません。

5. 持ち物

（1）筆記試験の解答には必ず**ＨＢの黒鉛筆**または**シャープペンシル**、**消しゴム**を使用してください。
その他、試験時間中に使用できる用具、使用できない用具、使用に許可が必要な用具は下記のとおりです。

使用できる用具	鉛筆削り（電動式不可）、鉛筆キャップ、時計（時刻だけを表示するものに限る。アラーム機能は、入室前に設定を解除すること。学習タイマー不可。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から取り出したもの）、目薬
使用できない用具	定規、下敷き、電卓、耳せん、辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
試験監督者の許可が必要な用具	使い捨てカイロ、ひざかけ（上着等の代用含む）

（2）携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験場に入る前にアラーム設定を解除し、電源を切ってカバン等にしまってください。試験時間中に時計として使用することはできません。試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。

（3）午前に小論文、午後に面接を開始する学科・専攻・コースは、各自で昼食を準備してください。

6. 不正行為

以下の行為は不正行為となることがあります。

① 試験場において監督者の指示に従わないこと。
② カンニングをすること。
③ 使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
④ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
⑤ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑥ 漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為となった場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。

7. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますの で、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

8. その他

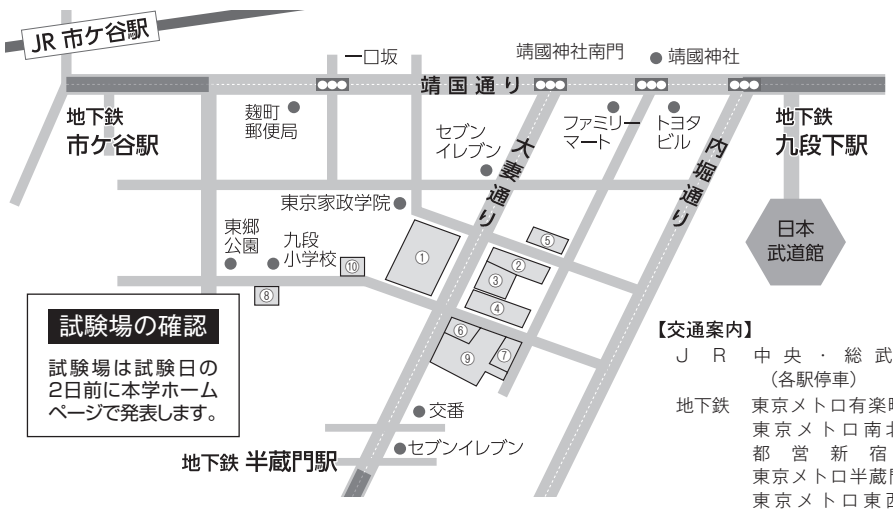
（1）本学近辺で合否連絡の受付・勧誘・印刷物の配布を行う者があっても、本学とは一切関係がありません。発生した事故については、本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

（2）生活騒音（自動車、風雨、空調音、くしゃみ等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

試験場

1. 家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部は**千代田キャンパス**、人間共生学部は**多摩キャンパス**で実施します。**間違えた場合は、受験することができません。**事前に募集要項・受験票で試験場をよく確認してください。千代田キャンパスの試験場の建物名は試験日の2日前に本学ホームページ（トップページ＞トピックス）で発表します。
2. 駐車場・駐輪場はありません。公共の交通機関をご利用ください。あらかじめ試験場への経路、所要時間等を確認し、当日は早めに到着するよう心がけてください。
3. 上履きは不要です。
4. 試験場（構内）の下見について
   キャンパス見学可能日は、本学ホームページの「入試・入学」のページに随時掲載しています。なお、日曜日・祝日、入学試験の前日・当日、在学生の補講・試験期間、オープンキャンパス前日は見学できません。

千代田キャンパス　**家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部**

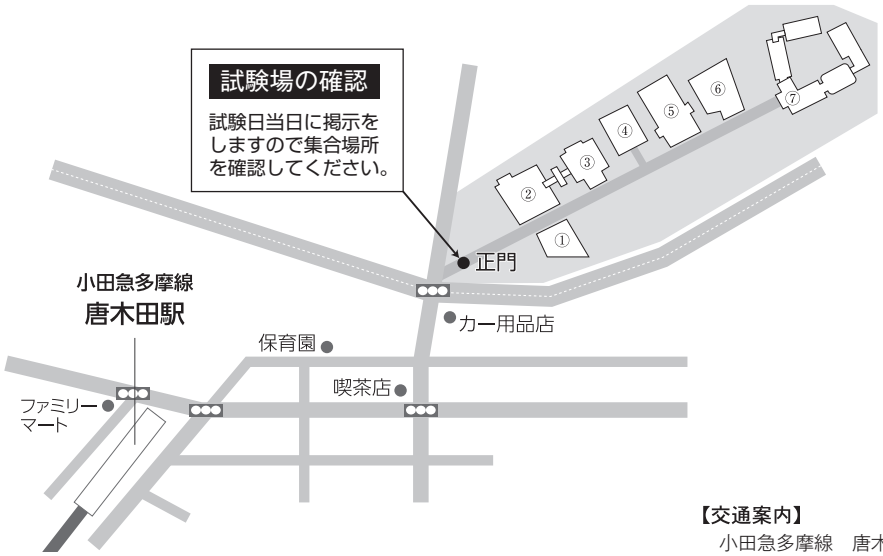


①大学校舎 A 棟～D 棟（試験場）
②本館 E 棟（試験場）
（1階：広報・入試センター入試グループ）
③本館 F 棟（試験場）
（G階：広報・入試センター広報・募集グループ）
④大学校舎 G棟
⑤大学校舎 H棟
⑥大学校舎別館（J 棟）
⑦大学校舎 K棟
⑧図書館棟・大妻女子大学博物館
⑨大妻中学・高等学校校舎
⑩大妻コタカ記念会館
（一般財団法人大妻コタカ記念会）

【交通案内】

J R	中央・総武線（各駅停車）	市ケ谷駅下車	徒歩 10分
地下鉄	東京メトロ有楽町線 東京メトロ南北線 都営新宿線	市ケ谷駅下車（A3出口）	徒歩 7分
	東京メトロ半蔵門線	半蔵門駅下車（5番出口）	徒歩 5分
	東京メトロ東西線 都営新宿線	九段下駅下車（2番出口）	徒歩 12分

多摩キャンパス　**人間共生学部**



①１号館
②２号館
③４号館
（1階：教育支援・学事グループ）
④５号館
⑤６号館
⑥７号館
⑦大妻多摩中学・高等学校校舎

【交通案内】
小田急多摩線　唐木田駅下車　徒歩 5分

合格発表

1．発表期間

入試種別	発表期間
学校推薦型選抜（公募制）	令和８年 12 月１日（火）15:00 ～ 12 月７日（月）15:00
学校推薦型選抜（同窓生子女推薦）	

2．発表方法

(1) Web を利用した合否照会システムにより行います。
(2) 合格者は、合格者に案内する入学手続システムにアクセスし期日までに入学手続を完了させてください。
詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。
(3) 注意事項
・受験票を用意し、操作をしてください。
・合否照会システムの誤操作等を理由とした入学手続期間の延長は認められません。
・電話等による合否結果の問い合わせには応じません。
・発表期間以外は利用することができません。

合否照会システム

〈操作ガイド〉 **【照会 URL】https://www.go-pass.net/mche/otsuma/**

照会にあたり、受験番号と誕生月日が必要になります。事前に準備しておきましょう。

受験番号 □□□□□□□□□　　誕生月日 □□□□

Webでの確認方法　※下図はイメージであり、実際の画面とは異なります。

❶ 照会 URL にアクセスする。

▼

❷「個人情報の取扱いについて」の表示内容を確認し、「同意して利用する」をクリックする。

▼

❸ 受験番号 9 けた（半角）と、誕生月日 4 けた（半角）を入力する。

受験番号・誕生月日を入力してください。
受験番号（半角 9 けた）
○○○○○○○○○
誕生月日（半角 4 けた）
○○○○

※受験番号はハイフンを除いた9けた（半角）
※誕生月日が 2 月 8 日の場合は『0208』（半角）

▼

❹

〔合格〕
おめでとうございます。合格です。入学手続については、以下「入学手続システム」にログインし、
①「合格通知書」・「入学手続の手引」をダウンロードしてください。
②「入学手続の手引」を確認の上、期日内に入学手続および入学手続時納入金の納入をすすめてください。

〔不合格〕
残念ながら不合格です。

〔欠席・棄権〕
欠席または試験の一部を受験していないため、残念ながら不合格です。

利用できる機器等について

1. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末で確認ができます。
2. パソコンのブラウザーの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合はブラウザーを調整してください。
3. パソコンの性能やインターネットへの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

入学手続

納入した入学金および入学手続書類は、いかなる事情があっても返還しません。
入学手続時納入金に関するご質問は、広報・入試センター（千代田）へお問い合わせください。

1．入学手続期間

令和８年12月２ 日（水）～ 12月７日（月）

2．入学手続内容について

入学手続期間	入学手続システム	全員必須	①「合格通知書」をダウンロード（郵送はしません）
			②「入学手続の手引」をダウンロード（必ずすべての内容を確認してください）
			③学生証の顔写真および入学者・保証人の情報を登録
			④誓約書・保証書への同意登録
			⑤入学手続時納入金の納入手続
	郵送提出	該当者のみ	⑥大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー等を提出 【高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金および授業料等の減免）利用者のみ】
			⑦在留カード（コピー）もしくは住民票の写し（原本）を提出【外国籍の方のみ】

※入学手続期間内に①～⑦を完了していない場合は、棄権とみなします。

入学手続期間以降	郵送提出	全員必須	⑧卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書を提出
			⑨令和９年度入学手続者アンケートを提出
		該当者のみ	⑩新入生ガイダンス資料送付先住所等変更届を提出【該当者のみ】
			⑪学生証氏名文字変更希望票を提出【該当者のみ】

※⑧～⑪の提出期限・提出先は、「入学手続の手引」に記載します。

3．入学手続システムについて

合否照会システムで、合格者に URL およびログイン方法を案内します。

4．納入金額について

入学する学部・学科・専攻・コースにより入学手続時納入金合計が異なります。共通ページの表を参考にしてください。

5．入学辞退・納入金返還

（1）入学辞退

入学手続時納入金を納入した方が、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、令和９年３月３１日（水）までに広報・入試センター（千代田）までご連絡ください。
入学辞退の際は、出身学校長の推薦者入学辞退届が必要になります。

（2）納入金返還

・本学所定の手続を令和９年２月２８日（日）までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金を返還します。
・令和９年３月１日（月）以降の申し出については、納入金のうち「学生教育研究災害傷害保険料」「大妻コタカ記念会会費」のみ返還します。

出願要件

令和９年度一般選抜（A 方式、B 方式）に出願できる者は、以下のいずれかに該当する女子です。
出願確認票に、出願要件を証明する書類等を添付して出願してください。
出願書類については、55ページをよく読んでください。

<table>
<tr><th colspan="3">出願要件</th><th>出願要件を証明する書類等
（出願日から遡って 3 か月以内に作成した最新のもの。要厳封）</th></tr>
<tr><td colspan="3">高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和 9 年 3 月卒業見込みの者</td><td>調査書</td></tr>
<tr><td colspan="3">通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および令和 9 年 3 月修了見込みの者（特別支援学校の高等部および高等専門学校第 3 年次を修了した者および令和 9 年 3 月修了見込みの者。）</td><td>調査書</td></tr>
<tr><td rowspan="7">学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込み者</td><td colspan="2">外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者および令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（外国における 12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者および令和 9 年 3 月 31 日までに合格見込の者は令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している者）</td><td>1. 成績証明書
2. 高等学校卒業証明書（原本）
※卒業証明書（原本）が提出できない場合は、出身学校または公的機関から証明を受けた卒業証書（Diploma）のコピーを提出
※日本の学校にも在籍した場合、その学校の調査書または成績証明書も必要です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者</td><td>1. 修了（見込み）証明書
2. 調査書または成績証明書</td></tr>
<tr><td colspan="2">専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および令和 9 年 3 月修了見込みの者</td><td>1. 卒業（修了）証明書または卒業見込み（修了見込み）証明書
2. 調査書または成績証明書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">文部科学大臣の指定した者</td><td>国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者、英国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（General Certificate of Education Advanced Level（GCEA レベル）資格）を取得した者、国際 A レベル資格を取得した者、欧州バカロレア資格を取得した者</td><td>1. 資格証書のコピー
2. 成績証明書</td></tr>
<tr><td>文部科学大臣が指定する国際的な評価団体※（WASC、ACSI、NEASC、CIS、Cognia、COBIS）の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者または修了見込みの者</td><td>1. 当該教育施設が文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類
2. 当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（いずれも当該教育施設の長が発行するもの）
3. 成績証明書</td></tr>
<tr><td colspan="2">高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者で令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している者</td><td>合格成績証明書
※合格証明書は不要</td></tr>
<tr><td colspan="2">高等学校卒業程度認定試験に令和 9 年 3 月 31 日までに合格見込の者で令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している者</td><td>合格見込成績証明書</td></tr>
<tr><td colspan="2">本学の個別の入学資格審査において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している者</td><td>※出願要件の有無について、出願前に個別の入学資格審査を受けてください。詳細は、共通ページをご覧ください。</td></tr>
</table>

※出願要件確認のために、上記以外の書類を提出していただくことがあります。
※文部科学大臣が指定する国際的な評価団体は、今後追加されることがあります。

入学者選抜の基本方針（一般選抜Ａ方式、Ｂ方式共通）

修学する上で必要な高等学校での基礎学力や思考力等を計るため、各学科・専攻・コース等のアドミッション・ポリシーに準拠した教科・科目の学力試験等を課し、提出された調査書等書類と総合して評価する。

選考方法

1．学力試験の成績、面接（一般選抜Ａ方式Ⅱ期の家政学部児童学科、社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻、データサイエンス学部データサイエンス学科、短期大学部家政科食と栄養コースのみ実施）と調査書等を総合して合否を判定します。
2．一般選抜Ａ方式Ⅰ期では「英語資格・検定試験の成績」を提出した場合、それを換算した得点と「該当する試験日の英語の学力試験の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。
3．面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。
4．志望する学科・専攻・コースが指定した、合格判定に用いる科目数を満たしていない場合は、受験放棄とみなし、不合格とします。面接についての詳細は、44ページを確認してください。

＜出願書類の活用方法について＞

調査書、その他の出願書類等のうち、調査書は「学力の３要素」を多面的・総合的に評価するため「全体の学習成績の状況」を点数化し活用します（データサイエンス学部は「数学の学習成績の状況」も点数化し活用）。その他の出願書類等は点数化せず入学後の資料として活用します。

選考日程

一般選抜Ａ方式Ⅰ期

学部・学科等		出願期間	試験日		合格発表日	入学手続締切日
家政学部	被服学科	令和９年 １月　６日（水） ～ １月20日（水） 郵送・当日消印有効	令和９年 ２月２日（火）	【集合時間】※ １時限　9:10まで ２時限　11:00まで ３時限　13:10まで 【試験時間】 １時限　9:30から ２時限　11:20から ３時限　13:30から	令和９年 ２月６日（土） 14:00～	令和９年 ２月15日（月）★
	食物学科					
	児童学科		令和９年 ２月１日（月） ２月２日（火）			
	ライフデザイン学科					
文学部						
社会情報学部						
比較文化学部						
データサイエンス学部						
人間共生学部						
短期大学部						

※集合時間は受験者の選ぶ選択科目によって異なります。
★Ａ方式Ⅰ期の入学手続時納入金は一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます。分割納入の場合、まず入学金を入学手続締切日　2/15（月）までに納入してください。その後、入学金以外の納入金を2/26（金）までに納入してください。追加合格の場合は一括納入のみとなります。
納入方法などの詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。

一般選抜Ａ方式Ⅰ期で、家政学部ライフデザイン学科、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部を受験される方へ

２月１日、２月２日の２日間から受験日を選択することができます。異なる学科・専攻・コースはもちろん、同じ学科・専攻・コースを２日間連続で受験することもできます。

一般選抜Ａ方式Ⅱ期

学部・学科等		出願期間	試験日		合格発表日	入学手続締切日
家政学部	被服学科	令和９年 １月29日（金） ～ ２月18日（木） 郵送・当日消印有効	令和９年 ３月１日（月）	【集合時間】 9:10まで 【試験時間】 9:30から	令和９年 ３月５日（金） 14:00～	令和９年 ３月12日（金）
	児童学科					
	ライフデザイン学科					
文学部						
社会情報学部						
比較文化学部						
データサイエンス学部						
人間共生学部						
短期大学部						

試験科目

【解答形式】

記述式・マークシート式併用：国語（2月1日、2月2日、3月1日）※記述では「知識・思考力・判断力」を評価します。
化学（2月2日）※記述では「知識・思考力・表現力等」を評価します。
マークシート式のみ：上記以外の科目

A方式Ⅰ期　令和9年2月1日（月）試験時間：60分間

【記号の見方】

●＝必ず受験（必須科目）　△＝いずれか1科目を受験（時限が異なれば2科目受験可、その場合は高得点の科目で判定）
○＝時限の異なるいずれか2科目を受験（時限が異なれば3科目受験可、その場合は高得点の2科目で判定）
・○、△は、出願時でなく、受験時に選択してください。どの科目を選択するかにより受験する時限が異なります。

学部・学科・専攻・コース ＼ 時限・科目（配点）			合格判定に用いる科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限 9:30～10:30 国語☆（100点）	出題分野				2時限 11:20～12:20 英語（特記のない場合は100点）	3時限 13:30～14:30 数学（100点）
家政学部	ライフデザイン学科		2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
文学部	日本文学科		2（●と●）	155	5	●	現代文①		古文	漢文	●（50点）	
文学部	英語英文学科		2（●と●）	260	10	●	現代文①	現代文②			●（150点）	
文学部	コミュニケーション文化学科		2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻	2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
社会情報学部	社会情報学科	情報デザイン専攻	2（○と○）	210	10	○	現代文①	現代文②			○	○
比較文化学部　比較文化学科			2（●と●）	210	10	●	現代文①		古文		●	
データサイエンス学部　データサイエンス学科			2（●と△）	210	10	△	現代文①	現代文②			△	●
人間共生学部	社会学科		2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
人間共生学部	心理学科		2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
人間共生学部	福祉学科		2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
人間共生学部	共生デザイン学科		2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
短期大学部	家政科	家政総合コース	1（△）	110	10	△	現代文①	現代文②			△	
短期大学部	家政科	食と栄養コース	2（●と●）	210	10	●	現代文①	現代文②			●	

※調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。ただしデータサイエンス学部は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」＋「数学の学習成績の状況（数学の評定平均値）×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50％で換算します。

☆国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

一般選抜 A 方式Ⅰ期・Ⅱ期（個別学力試験）

A方式Ⅰ期　令和９年２月２日（火）　試験時間：60分間

【記号の見方】

★＝必ず受験（必須科目）　■＝いずれか1科目を必ず受験（選択必須科目）
□＝いずれか1科目を受験（時限が異なれば2科目受験可、その場合は高得点科目で判定）
◇＝時限の異なるいずれか2科目を受験（時限が異なれば3科目受験可、その場合は高得点の2科目で判定）
◆＝時限の異なるいずれか1科目を受験（時限が異なれば3科目受験可、その場合は高得点の1科目で判定）
• ■、□、◇、◆は出願時ではなく、受験時に選択してください。□、◇、◆はどの科目を選択するかにより受験する時限が異なります。

学部・学科・専攻・コース ＼ 時限・科目（配点）			合格判定に用いる科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限 9:30～10:30 国語、数学（100点） 国語☆	出題分野			数学	2時限 11:20～12:20 英語（特記のない場合は100点）	3時限 13:30～14:30 理科、地理歴史、公民、情報（特記のない場合は100点） 化学☆	出題分野		生物☆	出題分野		日本史	世界史	公民	情報
家政学部	被服学科		2（□と★）	210	10	□	現代文①	現代文②			★	□	化学基礎	化学	□	生物基礎	生物			□	□
家政学部	食物学科	食物学専攻	2（□と■）	210	10	□	現代文①	現代文②			□	■	化学基礎	化学	■	生物基礎	生物				
家政学部	食物学科	管理栄養士専攻	2（□と■）	210	10	□	現代文①	現代文②			□	■	化学基礎	化学	■	生物基礎	生物				
家政学部	児童学科	児童学専攻	2（★と★）	210	10	★	現代文①	現代文②			★										
家政学部	児童学科	児童教育専攻	2（□と★）	210	10	★	現代文①	現代文②			□	□	化学基礎		□	生物基礎					
家政学部	ライフデザイン学科		2（□と★）	210	10	□	現代文①	現代文②			★				□	生物基礎	生物	□	□	□	
文学部	日本文学科		2（□と★）	155	5	★	現代文①		古文		□（50点）							□（50点）	□（50点）	□（50点）	
文学部	英語英文学科		2（★と★）	260	10	★	現代文①	現代文②			★（150点）										
文学部	コミュニケーション文化学科		2（□と★）	210	10	□	現代文①	現代文②			★							□	□	□	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	2（◇と◇）	210	10	◇	現代文①	現代文②		◇	◇							◇	◇	◇	◇
社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻	2（◇と◇）	210	10	◇	現代文①	現代文②		◇	◇	◇	化学基礎	化学	◇	生物基礎	生物	◇	◇	◇	◇
社会情報学部	社会情報学科	情報デザイン専攻	2（◇と◇）	210	10	◇	現代文①	現代文②		◇	◇	◇	化学基礎	化学	◇	生物基礎	生物	◇	◇	◇	◇
比較文化学部　比較文化学科			2（□と★）	210	10	□	現代文①	現代文②			★							□	□		
データサイエンス学部　データサイエンス学科			2（◇と◇）	210	10	◇	現代文①	現代文②		◇	◇							◇	◇	◇	◇
人間共生学部	社会学科		2（□と★）	210	10	★	現代文①	現代文②			□							□	□	□	
人間共生学部	心理学科		2（□と★）	210	10	★	現代文①	現代文②			□							□	□	□	□
人間共生学部	福祉学科		2（□と★）	210	10	★	現代文①	現代文②			□							□	□	□	
人間共生学部	共生デザイン学科		2（□と★）	210	10	★	現代文①	現代文②			□							□	□	□	□
短期大学部	家政科	家政総合コース	1（◆）	110	10	◆	現代文①	現代文②		◆	◆	◆	化学基礎		◆	生物基礎		◆	◆	◆	◆
短期大学部	家政科	食と栄養コース	2（□と■）	210	10	□	現代文①	現代文②			□	■	化学基礎		■	生物基礎					

※調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。ただしデータサイエンス学部は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」＋「数学の学習成績の状況（数学の評定平均値）×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50％で換算します。
☆国語、化学、生物では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

● 一般選抜A方式Ⅰ期で複数の学科・専攻・コースに出願する場合は、以下の①～⑤にご注意ください。

①同日の同時限に行われる試験問題は、全学科・専攻・コースで共通です。
②「国語」「化学」「生物」について
・出願する学科・専攻・コースが指定する出題分野をすべて解答してください。
・解答する出題分野の数にかかわらず、試験時間は60分間です。
③2/2（火）の1・3時限目の選択科目について
・出願する学科・専攻・コースが指定する科目の中から、いずれか1科目のみ解答してください。
・出願時ではなく、試験日当日、試験問題を見てから解答する科目を決めることができます。
④2/1（月）、2/2（火）とも出願する場合は、両日とも試験を受けてください。
⑤2/1（月）と2/2（火）の試験問題は異なります。
2/1（月）に受験した科目の得点を2/2（火）の学科・専攻・コースの得点として利用することはできません。
また、2/2（火）に受験した科目の得点を2/1（月）の学科・専攻・コースの得点として利用することもできません。

A方式Ⅱ期　令和９年３月１日（月）試験時間:60分間（面接以外）

【記号の見方】

●＝必ず受験（必須科目）　▲＝いずれか1科目を必ず受験、出願時ではなく受験時に選択してください。

学部・学科・専攻・コース ＼ 時限・科目（配点）			合格判定に用いる科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限 9:30~10:30 国語☆（100点） 現代文①古文漢文	1時限 9:30~10:30 国語☆（100点） 現代文①②	1時限 9:30~10:30 英語（100点）	2時限 面　接 11:20~ 面接◎（特記のない場合は50点）
家政学部	被服学科		1（●）	110	10			●	
家政学部	児童学科	児童学専攻	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	●（100点）
家政学部	児童学科	児童教育専攻	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	●（100点）
家政学部	ライフデザイン学科		1（▲）	110	10		▲	▲	
文学部	日本文学科		1（●）	105	5	●			
文学部	英語英文学科		1（●）	110	10			●	
文学部	コミュニケーション文化学科		1（●）	110	10			●	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	1（▲）	105	5		▲	▲	
社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻	1（▲）	110	10		▲	▲	
社会情報学部	社会情報学科	情報デザイン専攻	1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	●
比較文化学部	比較文化学科		1（▲）	110	10		▲	▲	
データサイエンス学部	データサイエンス学科		1(▲)+面接(●)	160	10		▲	▲	●
人間共生学部	社会学科		1（▲）	105	5		▲	▲	
人間共生学部	心理学科		1（▲）	105	5		▲	▲	
人間共生学部	福祉学科		1（▲）	110	10		▲	▲	
人間共生学部	共生デザイン学科		1（▲）	105	5		▲	▲	
短期大学部	家政科	家政総合コース	1（▲）	110	10		▲	▲	
短期大学部	家政科	食と栄養コース	1(▲)+面接(●)	210	10		▲	▲	●（100点）

※調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。ただしデータサイエンス学部は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」＋「数学の学習成績の状況（数学の評定平均値）×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

☆国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

◎面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻・コースへの適性、基礎学力などを見ます。

※A方式Ⅱ期は単願制です。複数の学科・専攻・コースに出願することはできません。
　また、英語資格・検定試験の活用はできません。

面接

学部・学科・専攻・コース	口頭試問	面接内容
家政学部児童学科児童学専攻	○	教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
家政学部児童学科児童教育専攻	○	教育に関する諸問題についての質問を含む
社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
データサイエンス学部データサイエンス学科	○	日常の中で、データが活用されている事例についての質問を含む
短期大学部家政科食と栄養コース	○	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む

英語資格・検定試験の活用について

「英語資格・検定試験の成績」により、4技能（読む、書く、聞く、話す）の総合的な英語力の評価を行います。英語は一定の基準を満たした資格・検定試験の証明書類（コピー可）を提出した場合、下表のとおり換算します。なお、証明書の有効期限は各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が2024年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものと見なします。

※一般選抜A方式Ⅱ期は対象外です。

資格・検定試験	換算割合		証明書類 【出願時に、該当の資格・検定試験における証明書類（コピー可、原本証明不要）を提出してください】
	8割換算	10割換算	
CEFR	B1	B2以上	
ケンブリッジ英語検定 ※Linguaskillは除く	140～159	160～	結果ステートメントまたは認定証
実用英語技能検定（S-CBT含む）	2級	準1級以上	合格証書、合格証明書、英検CSEスコア証明書のいずれか （実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません） 個人成績表は不可。
GTEC(検定版) Advanced, Basic／ GTEC CBTタイプ※アセスメント版は除く	930～1,179	1,180～	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（オフィシャルスコアに限る）
IELTS	4.0～5.0	5.5～	成績証明書（Test Report Form）、eTRF
TEAP	225～308	309～	成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
TEAP CBT	420～595	600～	成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
TOEFL iBT®◇	42～71	72～	Official Score Reports（公式スコアレポート）、Institutional Score Report または Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）
TOEIC® L&R/TOEIC® S&W★	1,150～1,555	1,560～	Official Score Certificate（公式認定証） またはDigital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）も可

TOEIC and TOEFL iBT are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

※文部科学省による「各資格・検定試験CEFRとの対照表」（平成30年3月）のスコアを基準とします。
※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われます。（実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません）
◇TOEFL iBT®で活用できるのはTest Dateスコアのみです。My Best®スコアは活用できません。
★TOEIC® L&R/ TOEIC® S&W については、TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にしてTOEIC® L&R のスコアと合算した合計点。

● 以下の①～③にご注意ください。

①各試験日の「英語」の学力試験も受験した場合は、「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「「英語」の学力試験の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。
②各試験日の「英語」の学力試験を受験しなかった場合は、「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点を採用します。
③【「英語」が選択科目の学科・専攻・コースのみ】各試験日の「英語」の学力試験を受験しなかった場合も「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点も含め、高得点を採用します。

● 英語資格・検定試験のWeb出願時入力注意点

Web出願時、実用英語技能検定（S-CBT含む）は証明書類に記載されている「資格認定日」もしくは「認定日」の年月を入力してください。検定を受けた試験年月ではありませんので注意してください。その他の資格・検定試験は「試験年月」を入力してください。

各科目の出題範囲および出題分野について

<table>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">「現代の国語」「言語文化」を出題範囲とする。
日本文学科は A 方式Ⅰ期(2/1)およびⅡ期(3/1)は現代文・古文・漢文、A 方式Ⅰ期(2/2)は現代文・古文とする。
比較文化学科は A 方式Ⅰ期(2/1)は現代文・古文、A 方式Ⅰ期(2/2)およびA方式Ⅱ期(3/1)は現代文のみとする。
その他の学科・専攻・コースは現代文のみを出題分野とする。</td></tr>
<tr><td>英語</td><td colspan="2">「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">化学</td><td>被服学科、食物学科、
環境デザイン専攻、情報デザイン専攻</td><td>「化学基礎」「化学（「無機物質の性質」「有機化合物の性質（「高分子化合物」を除く）」）」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>児童学科児童教育専攻、家政科家政総合コース
家政科食と栄養コース</td><td>「化学基礎」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">生物</td><td>被服学科、食物学科、ライフデザイン学科
環境デザイン専攻、情報デザイン専攻</td><td>「生物基礎」「生物」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>児童学科児童教育専攻、家政科家政総合コース
家政科食と栄養コース</td><td>「生物基礎」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>日本史</td><td colspan="2">「歴史総合」「日本史探究」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>世界史</td><td colspan="2">「歴史総合」「世界史探究」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>公民</td><td colspan="2">「公共」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>数学</td><td colspan="2">「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A（「数学と人間の活動」を除く）」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td>情報</td><td colspan="2">「情報Ⅰ」を出題範囲とする。</td></tr>
</table>

試験当日の注意事項

1. Web 受験票（詳細は 56 ページ参照）

(1) 必ず持参してください。万一 Web受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再発行を受けてください。

(2) ［A方式Ⅰ期のみ］試験室の座席案内、解答用紙への記入は「**当日番号**」を使用します。（57ページ「A方式　Web受験票見本」参照）

2. **集合時間**

午前8時10分に試験場を開場します。**受験する時限の試験開始20分前まで（下表参照）に所定の試験室に入室し**、試験監督者の指示に従ってください。

試験開始20分前から試験の説明・問題冊子等の配布を行います。

交通状況を考えて早めに行動してください。

		試験場の開場時間	集合時間（試験開始20分前）		
			1時限目	2時限目	3時限目
A方式Ⅰ期	2/1	8:10	9:10まで	11:00まで	13:10まで
	2/2				
A方式Ⅱ期	3/1			―	―

※試験室への入室開始は、各時限とも放送でお知らせします。

※[A方式Ⅰ期 のみ]2時限目から受験する方は10:50まで、3時限目から受験する方は12:40までは試験場内の控室などで待機していただきます。

3. **遅刻**

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。試験開始から30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長はしません。公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合は、集合時間までに広報・入試センター（千代田・tel.03-5275-0404）に連絡してください。なお、災害や事故などにより試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは、試験時間を繰り下げることがあります。61ページQ10もあわせて確認してください。

4. **入退出**

(1) 各時限の集合時間（試験開始20分前）から試験終了時刻までは、発病またはトイレ等、やむを得ない場合以外の試験室からの退室は認めません。

(2) 各時限とも、試験開始から終了時刻までは、退場（受験放棄）できません。

(3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

(4) ［A方式Ⅰ期（2/1・2/2）］昼食時（12：20～13：10）は、試験場内で昼食をとることができます。

［A方式Ⅱ期（3/1）］面接を受験する場合、控室で昼食をとることができます。

※面接開始時間は受験生によっては14：00頃になる場合もあります。

試験場外に出ることもできますが、外出する時は必ず受験票を携帯し、再入場時に入口で提示してください。次の試験時間に間に合うよう、時間に余裕をもって行動してください。

5. **持ち物**

解答には必ず**ＨＢの黒鉛筆**または**シャープペンシル**、**消しゴム**を使用してください。

その他、試験時間中に使用できる用具、使用できない用具、使用に許可が必要な用具は下記のとおりです。

使用できる用具	鉛筆削り（電動式不可）、鉛筆キャップ、時計（時刻だけを表示するものに限る。アラーム機能は、入室前に設定を解除すること。学習タイマー不可。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から取り出したもの）、目薬
使用できない用具	定規、下敷き、電卓、耳せん、辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
試験監督者の許可が必要な用具	使い捨てカイロ、ひざかけ（上着等の代用含む）

試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計（時刻だけを表示するものに限る）を持参してください。

6. **不正行為**

以下の行為は不正行為となることがあります。

①試験場において監督者の指示に従わないこと。
②カンニングをすること。
③使用を認められていない用具をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
④試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けたり、操作したりすること。
⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑥漢字・英文字・地図等がプリントされている上着等を持ち込むこと。
⑦その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。不正行為の疑いがある場合、試験監督者による事情聴取、別室受験、退出等を求めることもあります。不正行為が認められた場合、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した試験もすべて無効となり、入学資格を失います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を出すなどの対応をとる場合があります。

7. **学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項**
試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません

8. **その他**
(1) 試験室を間違えて受験した場合は、解答を採点できない場合があります。
(2) 本学近辺で合否連絡の受付・勧誘・印刷物の配布を行う者があっても、本学とは一切関係がありません。発生した事故については、本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。
(3) 生活騒音（自動車、風雨、空調音、くしゃみ等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

試験場（千代田キャンパス）

1. 全学科･専攻･コースとも**千代田キャンパス**で実施します。**試験場を間違えた場合は、受験することができません。**事前に募集要項・本学ホームページで試験場をよく確認してください。試験場の建物名は、試験日の3日前に本学ホームページ（トップページ>トピックス 一般選抜のお知らせ）で発表します。
2. 駐車場・駐輪場はありません。公共の交通機関をご利用ください。あらかじめ試験場への経路、所要時間等を確認し、当日は早めに到着するよう心がけてください。
3. 上履きは不要です。
4. 試験当日は食堂の営業はありません。
5. 試験場（構内）の下見について
キャンパス見学可能日は、本学ホームページの「入試・入学」のページに随時掲載予定です。なお、日曜日・祝日、年末年始、学校記念日（11 月20日）、入学試験の前日・当日、在学生の補講・試験期間、オープンキャンパス前日は見学できません。

千代田キャンパス　一般選抜 A 方式（I・II 期）…全学部・学科・専攻・コース

①大学校舎 A 棟～ D 棟（試験場）
②本館 E 棟（試験場）
（1 階：広報・入試センター入試グループ）
③本館 F 棟（試験場）
（G階：広報・入試センター広報・募集グループ）
④大学校舎 G 棟
⑤大学校舎 H 棟
⑥大学校舎別館（J 棟）
⑦大学校舎 K 棟
⑧図書館棟・大妻女子大学博物館
⑨大妻中学・高等学校校舎
⑩大妻コタカ記念会館
（一般財団法人大妻コタカ記念会）

【交通案内】

ＪＲ中央・総武線（各駅停車）		市ケ谷駅下車	徒歩10分
地下鉄	東京メトロ有楽町線 東京メトロ南北線 都営新宿線	市ケ谷駅下車（A3出口）	徒歩 7 分
	東京メトロ半蔵門線	半蔵門駅下車（5番出口）	徒歩 5 分
	東京メトロ東西線 都営新宿線	九段下駅下車（2番出口）	徒歩12分

入学者選抜の基本方針（一般選抜Ａ方式、Ｂ方式共通）

41ページをご確認ください。

選考方法

1. 令和９年度大学入学共通テストの成績と、調査書等を総合して合否を判定します（本学での学力試験は行いません）。
2. 事前に大学入試センターに出願し、令和９年度大学入学共通テストを受験してください。
   なお、志望学科・専攻・コースが指定した試験科目（50～51ページ参照）を必ず受験してください。**試験科目のうち、1科目でも未受験の科目がある場合は、不合格とします。**各学科・専攻・コースが指定した選択科目を必要科目数以上受験した場合は、高得点の科目で判定します。
   また、「英語資格・検定の成績」を提出した場合、それを換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。

＜出願書類の活用方法について＞

調査書、その他の出願書類等のうち、調査書は「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため「全体の学習成績の状況」を点数化し活用します（データサイエンス学部は「数学の学習成績の状況」も点数化し活用）。その他の出願書類等は点数化せず入学後の資料として活用します。

選考日程

一般選抜 B 方式Ⅰ期

学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
家政学部	令和９年 1月 6日（水） ～ 1月22日（金） 郵送･当日消印有効	（令和９年度 大学入学共通テスト） 令和９年 1月16日(土)、1月17日(日) ※本学での学力試験は 行いません	令和9年 2月7日（日） 14:00～	令和9年 2月15日（月）★
文学部				
社会情報学部				
比較文化学部				
データサイエンス学部				
人間共生学部				
短期大学部				

★B 方式Ⅰ期の入学手続時納入金は一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます。分割納入の場合、まず入学金を入学手続締切日2/15（月）までに納入してください。その後、入学金以外の納入金を 2/26（金）までに納入してください。追加合格の場合は一括納入のみとなります。納入方法などの詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。

一般選抜 B 方式Ⅱ期

学部・学科等		出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
家政学部	児童学科児童教育専攻	令和９ 年 1月29日（金） ～ 2月20日（土） 郵送･当日消印有効	（令和９年度 大学入学共通テスト） 令和９年 1月16日(土)、1月17日(日) ※本学での学力試験は 行いません	令和9年 3月5日（金） 14:00～	令和9年 3月12日（金）
	ライフデザイン学科				
文学部					
社会情報学部					
比較文化学部					
データサイエンス学部					
人間共生学部					
短期大学部					

試験科目

大学２科目型

学部・学科・専攻			試験科目	科目選択	配点	調査書	満点	Ⅰ期	Ⅱ期
家政学部	被服学科		『国語（近代以降の文章）』『英語』	1科目選択	200	10	410	○	―
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	1科目選択	200				
	児童学科	児童学専攻	『国語（近代以降の文章）』	必須	200	10	410	○	―
			『英語』	必須	200				
		児童教育専攻	『国語（近代以降の文章）』	必須	200	10	410	○	○
			『英語』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2	1科目選択	200				
	ライフデザイン学科		『国語（近代以降の文章）』『英語』	1科目選択	200	10	410	○	○
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2	1科目選択	200				
文学部	日本文学科		『国語』	必須	200	5	305	○	○
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『英語』『情報Ⅰ』	1科目選択	100				
	英語英文学科		『英語』	必須	300	10	460	○	○
			『国語（近代以降の文章）』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』	1科目選択	150				
	コミュニケーション文化学科		『英語』	必須	200	10	410	○	○
			『国語（近代以降の文章）』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』『情報Ⅰ』	1科目選択	200				
社会情報学部	社会情報学科	環境デザイン専攻	『国語（近代以降の文章）』『英語』	1科目選択	200	10	410	○	○
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	1科目選択	200				
		情報デザイン専攻	『国語（近代以降の文章）』『英語』	1科目選択	200	10	410	○	○
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	1科目選択	200				
比較文化学部	比較文化学科		『国語（近代以降の文章と古文）』『英語』『地理歴史・公民』（ただし地理歴史・公民を選択する場合は、『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』からいずれか 1 科目）	2科目選択（1科目200点）	400	10	410	○	―
データサイエンス学部	データサイエンス学科		『国語（近代以降の文章）』『英語』『数学』（ただし数学を選択する場合は『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』からいずれか 1 科目）	2科目選択（1科目100点）	200	10	210	○	○
人間共生学部	社会学科		『国語（近代以降の文章）』	必須	100	10	210	○	○
			『英語』	必須	100				
	心理学科		『国語（近代以降の文章）』『英語』『数学』（ただし数学を選択する場合は『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』からいずれか 1 科目）	2科目選択（1科目100点）	200	10	210	○	○
	福祉学科		『国語（近代以降の文章）』	必須	100	10	210	○	○
			『英語』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』	1科目選択	100				
	共生デザイン学科		『国語（近代以降の文章）』	必須	100	10	210	○	○
			『英語』	必須	100				

大学３科目型

学部・学科・専攻			試験科目	科目選択	配点	調査書	満点	Ⅰ期	Ⅱ期
家政学部	被服学科		『国語（近代以降の文章）』『英語』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学Ⅰ、数学 A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学 B、数学 C』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	3科目選択（1科目200点）	600	10	610	○	―
	食物学科	食物学専攻 管理栄養士専攻	『国語（近代以降の文章）』	必須	200	10	610	○	―
			『英語』	必須	200				
			『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『化学』『生物』	1科目選択	200				
	児童学科	児童教育専攻	『国語（近代以降の文章）』	必須	200	10	610	○	―
			『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2	必須	200				
			『英語』	必須	200				
文学部	日本文学科		『国語』	必須	200	5	405	○	―
			『英語』	必須	100				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『情報Ⅰ』	1科目選択	100				
	英語英文学科		『英語』	必須	300	10	510	○	―
			『国語（近代以降の文章）』	必須	100				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』	1科目選択	100				
	コミュニケーション文化学科		『英語』	必須	200	10	510	○	―
			『国語（近代以降の文章）』	必須	200				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『情報Ⅰ』	1科目選択	100				

一般選抜　B方式Ⅰ期・Ⅱ期（大学入学共通テスト利用）

学部・学科・専攻			試験科目	科目選択	配点	調査書	満点	Ⅰ期	Ⅱ期
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	『国語（近代以降の文章）』	必須	200	10	610	○	○
			『英語』	必須	200				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	1科目選択	200				
		環境デザイン専攻	『国語（近代以降の文章）』『英語』	1科目選択	200	10	610	○	－
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	2科目選択（1科目200点）	400				
		情報デザイン専攻	『国語（近代以降の文章）』『英語』	1科目選択	200	10	610	○	－
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	2科目選択（1科目200点）	400				
比較文化学部	比較文化学科		『国語（近代以降の文章と古文）』	必須	200	10	610	○	○
			『英語』	必須	200				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』	1科目選択	200				
データサイエンス学部	データサイエンス学科		『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』	1科目選択	200	10	610	○	－
			『国語（近代以降の文章）』『英語』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	2科目選択（1科目200点）	400				
人間共生学部	社会学科		『国語（近代以降の文章）』	必須	100	10	310	○	－
			『英語』	必須	100				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』	1科目選択	100				
	心理学科		『国語（近代以降の文章）』	必須	200	10	610	○	－
			『英語』	必須	200				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合 / 歴史総合 / 公共』※1『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』※2『物理』『化学』『生物』『地学』『情報Ⅰ』	1科目選択（1科目200点）	200				
	共生デザイン学科		『国語（近代以降の文章）』	必須	100	10	310	○	－
			『英語』	必須	100				
			『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』	1科目選択	100				

短期大学部								
学科・コース		試験科目	科目選択	配点	調査書	満点	Ⅰ期	Ⅱ期
家政科	家政総合コース	『国語（近代以降の文章）』『英語（リスニングを除く）』	1科目選択	200	10	210	○	○
	食と栄養コース	『国語（近代以降の文章）』『英語（リスニングを除く）』『化学基礎 / 生物基礎』『化学』『生物』	1科目選択	200	10	210	○	○

※1 『地理総合 / 歴史総合 / 公共』は2出題範囲を選択解答してください。
※2 『物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎』は、2出題範囲を選択解答してください。

Ⅰ期、Ⅱ期共通事項

●調査書について

■調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。ただしデータサイエンス学部は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」＋「数学の学習成績の状況（数学の評定平均値）×1」とします。
「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

●成績換算について

■令和9年度大学入学共通テストの成績を本学一般選抜B方式（大学共通テスト利用）Ⅰ期・Ⅱ期の各学科・専攻・コースの配点に換算します。※令和8年度以前の試験の成績を利用することはできません。

■国語は各学科・専攻・コースが指定した出題分野の合計得点を、各学科・専攻・コースの配点に換算します。出題する学科等が指定した出題分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

■英語はリーディングとリスニングの合計得点を、各学科・専攻・コースの配点に換算します。（短期大学部家政科はリスニングを除く）

一般選抜　B方式Ⅰ期・Ⅱ期（大学入学共通テスト利用）

●英語について

■「英語」を選択する方は、リーディングとリスニングを両方解答してください（短期大学部家政科を除く）。

■英語のリスニング免除者は、大学入学共通テストの英語（リーディング）の得点を、本学各学科・専攻の英語の満点に換算します。

■英語のリスニングのみ未受験（またはリーディングのみ未受験）者は時限欠席（科目未受験）者とはせず、リスニング部分（またはリーディング部分）を0点として扱い、合否の判定対象とします。リスニング免除者が英語（リーディング）を受験しなかった場合は、時限欠席者とはせず、英語全体の得点を0点として合否の判定対象とします。

英語資格・検定試験の活用について

英語は一定の基準を満たした資格・検定試験の証明書類（コピー可）を提出した場合、下表のとおり換算します。大学入学共通テストの英語も受験した場合は、「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。
なお、証明書の有効期限は各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が2024年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものと見なします。

資格・検定試験	換算割合		証明書類 【出願時に、該当の資格・検定試験における証明書類（コピー可、原本証明不要）を提出してください】
	8割換算	10割換算	
CEFR	B1	B2以上	
ケンブリッジ英語検定 ※Linguaskillは除く	140～159	160～	結果ステートメントまたは認定証
実用英語技能検定（S-CBT含む）	2級	準1級以上	合格証書、合格証明書、英検CSEスコア証明書のいずれか （実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません） 個人成績表は不可。
GTEC(検定版) Advanced, Basic／ GTEC CBTタイプ※アセスメント版は除く	930～1,179	1,180～	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（オフィシャルスコアに限る）
IELTS	4.0～5.0	5.5～	成績証明書（Test Report Form）、eTRF
TEAP	225～308	309～	成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
TEAP CBT	420～595	600～	成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
TOEFL iBT®◇	42～71	72～	Official Score Reports（公式スコアレポート）、Institutional Score Report または Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）
TOEIC® L&R/TOEIC® S&W★	1,150～1,555	1,560～	Official Score Certificate（公式認定証） またはDigital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）も可

※文部科学省による「各資格・検定試験CEFRとの対照表」（平成30年3月）のスコアを基準とします。
※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われます。（実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません）
◇TOEFL iBT®で活用できるのはTest Dateスコアのみです。My Best®スコアは活用できません。
★TOEIC® L&R/ TOEIC® S&W については、TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にしてTOEIC® L&R のスコアと合算した合計点。

●英語資格・検定試験のWeb出願時入力注意点

■Web出願時、実用英語技能検定（S-CBT含む）は証明書類に記載されている「資格認定日」もしくは「認定日」の年月を入力してください。検定を受けた試験年月ではありませんので注意してください。その他の資格・検定試験は「試験年月」を入力してください。

一般選抜　A 方式、B 方式Ⅰ期・Ⅱ期共通

一般選抜は簡単で便利な Web出願!

大妻女子大学ホームページ ▶ 入試・入学 ▶ 出願・面接日・合格発表 ▶ Web出願

一般選抜A方式（個別学力試験）・B方式（大学入学共通テスト利用）は「Web出願」のみになります。

出願者情報

出願先など登録

入学検定料

支払方法いろいろ

クレジットカード　Pay-easy　コンビニ

送付物

印刷：出願確認票 ＋ 調査書

出願受付

郵送 → 大妻女子大学

Web出願から試験当日の流れ

STEP 1　Web出願サイトにアクセス

本学ホームページ「入試・入学」▶「出願・面接日・合格発表」▶「Web出願」ページ上部の「Web出願サイト」（https://sak-sak.net/app/owu）ボタンからアクセスしてください。
※出願期間直前に出願サイトにアクセス可能

STEP 2　出願に必要な情報を登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。
A方式・B方式どちらも1回のWeb出願登録で出願できます。
Web出願完了後に英語資格・検定試験の活用の有無等の変更をすることはできません。
なお、出願登録後、「出願状況詳細」画面から登録内容を確認できます。

STEP 3　入学検定料の振り込み

入学検定料の支払方法を選択し、支払手続を行ってください。
支払手続が完了していないと、STEP4に進めません。
※支払方法によっては、STEP4のリンク掲載まで時間を要する場合があります。

支払いについて

【クレジットカード支払いの場合】
①“クレジットカードお支払い方法”を選択
②支払い
③出願確認票と宛名ラベルを印刷

【クレジットカード支払い以外の場合】
①“現金（コンビニエンスストア、Pay-easy）お支払い方法”を選択
②支払い
③出願確認票と宛名ラベルを印刷

入学検定料の割引制度について
- 入学検定料および併願による割引制度については、5～6ページをご確認ください。
- A方式Ⅰ期、B方式Ⅰ期・Ⅱ期それぞれ別々の割引制度が適用されます（異なる方式での割引制度はありません）。

STEP 4　提出書類の印刷

「出願確認票」と「宛名ラベル」を必ず印刷してください。

プリンターをお持ちでない方

出願確認票を一旦、PDFで保存し、プリンターがある環境で印刷してください。

STEP 5　提出書類の送付

宛名ラベルを貼った封筒に提出書類一式を入れ、出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達」で郵送してください。
61ページのよくあるご質問も参照してください。

宛名ラベルと調査書について
- A・B方式まとめて1つの封筒で郵送できます。印刷された2枚の宛名ラベルの1枚を使用し、宛名ラベルに「A方式・B方式」と明記のうえ、市販の封筒（角2型）に貼付し、簡易書留で郵送してください。
- 出願書類の郵送1回につき調査書1通が必要です。A・B方式の各出願確認票を1つの封筒で郵送すれば調査書は1通で出願可能です。

STEP 6　出願完了

A方式（個別学力試験）のWeb受験票確認の際、出願登録時の「ユーザID」と「パスワード」が必要ですので、大切に保管してください。
※複数の「ユーザID」で出願登録された方は、最後に登録したものでログインしてください。

STEP 7　Web受験票の確認

A方式（個別学力試験）Ⅰ期：令和9年1月25日～2月15日
A方式（個別学力試験）Ⅱ期：令和9年2月22日～3月12日
B方式（大学入学共通テスト利用）Ⅰ期：令和9年1月27日～2月15日
B方式（大学入学共通テスト利用）Ⅱ期：令和9年2月25日～3月12日
上記の期間に、56～58ページに従って、受験票を確認してください。

STEP 8　Web受験票の印刷（A方式（個別学力試験）のみ）

STEP7で確認した受験票を、A4サイズで印刷してください。

STEP 9　試験当日（A方式（個別学力試験）のみ）

STEP8で印刷した受験票を持参してください。

入学検定料の支払方法

●クレジットカード
Mastercard、VISA、JCB、AMEX、DINERS

●銀行
＊ATMの場合 Pay-easy
＊ネットバンキングの場合　ドコモ SMTB ネット銀行、PayPay 銀行、楽天銀行、Pay-easy

●コンビニエンスストア
セブン-イレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン、セイコーマート

提出書類

●出願確認票（STEP4で印刷した書類）
【一般選抜A方式（個別学力試験）】顔写真を必ず所定欄に貼付してください。
【一般選抜B方式（大学入学共通テスト利用）】令和9共通テスト成績請求チケット（私立大学・公私立短期大学用）を必ず所定欄に貼付してください。
※顔写真は必要ありません。

●英語資格・検定試験を活用する場合、該当の証明書類を提出してください。

●調査書等の提出書類は出願要件によって異なります。必ず40ページ「出願要件を証明する書類等」を確認し、提出してください。

●各種証明書の発行には時間がかかる場合がありますので、余裕をもって手続をしてください。

出願手続

出願の流れ（詳細は55ページ参照）

入学検定料納入期間・出願期間内に次の出願手続がすべて完了するようにしてください。

入試種別・方式	入学検定料納入期間・出願期間
A 方式Ⅰ期	令和９年1月　6日（水）～ 1月20日（水）
B方式Ⅰ期	令和９年1月　6日（水）～ 1月22日（金）
A 方式Ⅱ期	令和９年1月29日（金）～ 2月18日（木）
B方式Ⅱ期	令和９年1月29日（金）～ 2月20日（土）

※Web出願登録は、入試種別・方式ごとに出願締切日の23時で締め切ります。

1. Web出願登録 → 2. 入学検定料納入
・クレジットカード
・コンビニエンスストア
・ネットバンキング
・Pay-easy
→ 3. 出願書類の確認 → 4. 出願書類の郵送
（郵送･当日消印有効）

・外国の高等学校修了者（在外教育施設を除く）、インターナショナルスクール修了者は、出願手続をする前に広報・入試センター（千代田）に申し出てください。

入学検定料と割引制度

入試種別・方式	入学検定料および割引内容
A 方式Ⅰ期	1学科･専攻･コース35,000円です。2学科･専攻･コース目から1学科･専攻･コースにつき5,000円になります。なお、家政学部ライフデザイン学科、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、人間共生学部、短期大学部において同じ学科・専攻・コースを2日間とも受験する場合は「2学科・専攻・コース分」の検定料金になります。
A 方式Ⅱ期	35,000 円です。1 学科・専攻・コースのみ出願できる入試方式のため､割引制度はありません。
B方式Ⅰ期	1学科･専攻･コース15,000 円です。2学科･専攻･コース目から1学科･専攻･コースにつき5,000 円になります。
B方式Ⅱ期	

1. 【A 方式Ⅰ期、B 方式Ⅰ期・Ⅱ期】1 回の Web 出願登録ごとの割引制度適用となります。
2. 割引制度は、Ⅰ期・Ⅱ期、A方式・B方式それぞれ別々の適用となります。
3. 入学検定料納入後や出願書類郵送後に、さらに同じ入試方式内で追加出願する場合でも、前回と合わせての割引になりません。再度出願手続が必要となります。
4. 大規模自然災害で被災された方には、入学検定料等の免除・減免制度があります（共通ページ参照）。

出願手続（詳細）

1. Web出願登録

本学ホームページからWeb出願サイト（https://sak-sak.net/app/owu/）にアクセスしてください。
本学ホームページ→入試・入学→出願・面接日・合格発表→Web出願
《手順》
① 画面の案内に従って、試験情報、志願者情報、アンケートを入力する。
② 任意のユーザID、パスワードを入力し、ユーザ登録を行う。
③ 入学検定料の支払方法を選択する。
④ ［クレジットカード］でお支払いの場合、支払手続を行い「出願登録受付および入金完了メール」を受け取る。
［クレジットカード以外］でお支払いの場合、「出願登録受付メール」を受け取る。その後、支払手続を行い「入金完了メール」を受け取る。
【自然災害に係る特別措置対象の方】「現金（コンビニエンスストア、Pay-easy）お支払い方法」を選択し、**入学検定料納入前に、広報・入試センター（千代田）へ必ずご連絡ください（共通ページ参照）。**
⑤ 入学検定料納入後に、［出願確認票］と［宛名ラベル］を印刷する。
※ユーザID、パスワードは、A方式Ⅰ・Ⅱ期のWeb受験票の確認（57ページ参照）で使用しますので、大切に保管しておいてください。大学に問い合わせて確認することはできません。
※入学検定料納入後でないと、⑤は行えません。
※入学検定料納入後は登録のやりなおしはできません。出願登録内容をよく確認の上、納入してください。
※各種メールが届くまでに、最長２時間程度かかります。
※Web出願登録は、入試・期別ごとに出願締切日の23時で締め切ります。
※Web出願時に自己申告方式によるチェックリストに基づき、「主体性・多様性・協働性」を確認します（合否判定には用いません）。

2. 入学検定料の納入

入学検定料は次の方法で納入できます。

支払方法		支払機関
クレジットカード		Mastercard 、VISA、JCB、AMEX、DINERS
コンビニエンスストア		セブン-イレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン、セイコーマート
銀行	ネットバンキング	ドコモSMTBネット銀行、PayPay銀行、楽天銀行、Pay-easy
	ATM	Pay-easy

※入学検定料の他に手数料が必要です。
※コンビニエンスストアおよび Pay-easy（ATM）で納入後は、領収書・明細書等を受け取り、各自で保管してください。

3. 出願書類の確認

［1. 出願確認票］
上記 **1. Web出願登録** ⑤で印刷した用紙。

［2. 調査書等］（出願日から遡って3か月以内に作成した最新のもの。要厳封）
40ページの「出願要件を証明する書類等」欄を参照し、郵送1回につき必要書類を1通提出してください（**複数学科・専攻・コースへ出願する場合や、A・B方式両方に出願する場合でも1通で可**）。ただし、すでに出願書類を提出し、その後追加で出願する場合は改めて出願確認票と調査書の提出が必要です。
調査書が発行されない場合（卒業後年数がたっていて指導要録の保存期間が経過している場合、廃校・被災等）は、代わりに成績証明書（単位修得証明書）と卒業証明書を提出してください。成績証明書（単位修得証明書）と卒業証明書を提出できない場合は、広報・入試センター（千代田）にお問い合わせください。
複数の高等学校に在籍した場合は、それぞれの学校が発行した調査書を提出してください。ただし、前籍校と合わせた調査書が発行できる場合は、1通で構いません。その際は必ずそれぞれの学校名と在籍年月が記載されたものを提出してください。

［3. 顔写真］【A方式Ⅰ期・Ⅱ期】
たて4cmよこ3cm、上半身正面、3か月以内撮影、全面のり付、白黒・カラーともに可。写真の裏に氏名・生年月日を記入し、「出願確認票」の所定欄に貼り付けてください。

［4. 大学入学共通テスト成績請求チケット］【B方式Ⅰ期・Ⅱ期】
大学入試センターから発行された、令和9年度大学入学共通テスト成績請求チケットのうち「私立大学・公私立短期大学用」を「出願確認票」の所定欄に貼り付けてください。上記の請求チケット以外は不備になります。

［5. 英語資格・検定試験の証明書類］【A方式Ⅰ期、B方式Ⅰ期・Ⅱ期】
英語資格・検定試験を活用する場合は、該当の証明書類（コピー可）を提出してください。基準および証明書類は45・52ページで確認してください。なお、Web出願完了後に英語資格・検定試験の活用の有無を変更することはできません。また証明書類を差し替えることもできません。

［6. その他］
改姓などにより、「出願確認票」と調査書の氏名が異なる場合は、同一人物のものであることを証明する書類［旧姓と新姓の両方が記載されている住民票や戸籍抄本等。個人番号（マイナンバー）の記載がないもの］を提出してください。

4. 出願書類の郵送

1. Web 出願登録 ⑤で印刷した「宛名ラベル」を市販の封筒（角 2 型）に貼付し、3. 出願書類の確認で示した書類を入れ、簡易書留速達で郵送してください。
※出願書類の送付をもって出願完了となります。なお、出願完了のメールは届きません。
送付先　〒102-8799　日本郵便（株）麹町郵便局留　大妻女子大学入学願書受付係

出願上の注意事項

1. 入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
2. 出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
3. 出願後に、学科・専攻・コース、試験日の変更はできません。
4. A 方式Ⅰ期、B 方式Ⅰ期･Ⅱ期において出願後に、英語資格・検定試験の活用の有無、もしくは種類・スコア等の変更はできません。各種証明書の発行には時間がかかる場合がありますので、余裕をもって手続してください。
5. 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
6. 入学検定料および出願書類は、原則として返還しません。
7. A 方式の選択必須科目および選択科目は、受験時に選択してください。
8. Web 上からのみ出願できます。自宅にインターネット環境がない場合は、学校等のパソコンを利用してください。

障がい等のある方への受験・修学上の配慮について

入試種別	申出締切
一般選抜A 方式、B 方式	令和 8 年12 月2 日（水）

疾病･負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、申出締切日までに、必ず広報・入試センター入試グループ（千代田）までご相談ください。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することがありますので、速やかに本学に申し出てください。

なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただくことがあります。

受験・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

【連絡先】広報・入試センター入試グループ（千代田）tel. 03-5275-0404

Web受験票の確認

A 方式
Web 出願サイトの出願状況確認ページより確認、印刷してください。
B 方式
Web を利用した受験番号照会システムにより受験番号を確認してください。
※本学から紙の受験票は発送しません。

A方式

①Web 受験票ダウンロード期間
A方式Ⅰ期：令和9年1月25日（月）9時～2月15日（月）17時
A方式Ⅱ期：令和9年2月22日（月）9時～3月12日（金）17時
57ページの確認方法に従い受験票をダウンロードし、記載事項を確認してください。また受験票は A4 サイズで印刷し、**試験当日必ず持参してください。**
[A 方式Ⅰ期] 複数出願者：試験日ごとに 1 枚の受験票を発行します。

B方式

①Web受験票の確認期間
B方式Ⅰ期：令和9年1月27日（水）9時～2月15日（月）17時
B方式Ⅱ期：令和9年2月25日（木）9時～3月12日（金）17時
58 ページの確認方法に従い、受験番号を確認してください。

②出願登録内容と受験票の記載内容に誤りがあった場合

次の日時までに、至急広報・入試センター（千代田）にご連絡ください。

A 方式Ⅰ期:令和 9 年 1 月 27 日（水）10 時まで
B 方式Ⅰ期:令和 9 年 1 月 29 日（金）10 時まで
A 方式Ⅱ期:令和 9 年 2 月 25 日（木）10 時まで
B 方式Ⅱ期:令和 9 年 2 月 26 日（金）10 時まで

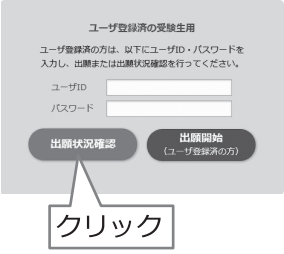
【A方式 Web受験票確認方法】

Web出願登録時に登録したユーザIDとパスワードが必要です。

1 Web出願サイトにアクセスし、ログイン

受験票ダウンロード期間に、Web出願サイト(https://sak-sak.net/app/owu/)のトップ画面右下にある**「ユーザ登録済の受験生用」**欄に、出願登録時に登録した**「ユーザID」**と**「パスワード」**を入力し、**「出願状況確認」**ボタンをクリックする。

※複数の「ユーザID」で出願登録された方は、最後に登録したものでログインしてください。登録したすべての出願状況を確認できます。



2 受験番号を確認

出願登録した日時を確認し、**「出願受付番号」**をクリックして出願状況詳細を表示し、受験番号欄に記載されている受験番号を確認する。

3 受験票を印刷

「印刷」ボタンをクリックし、Web受験票PDFをダウンロードする。ダウンロードした受験票PDFはA4サイズで印刷し、試験当日必ず持参する。

※「ユーザID」「パスワード」を忘れた方は、再発行ができます。詳しくはWeb出願サイトをご覧ください。

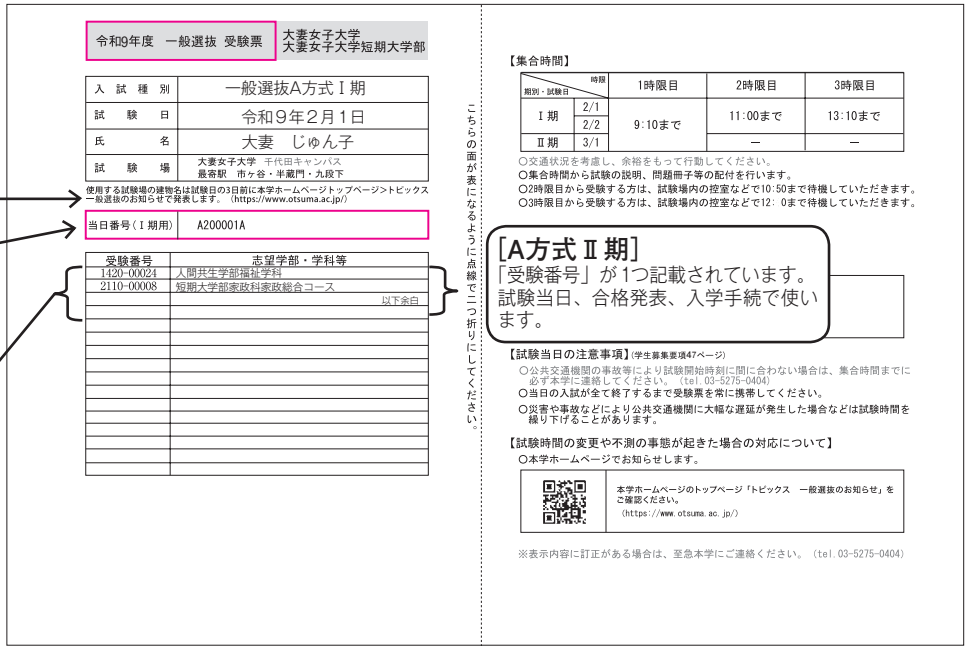
受験番号を確認

【A方式 Web受験票見本】

重要

本学ホームページ
トップページ>トピックス
一般選抜のお知らせで発表します。

[A方式Ⅰ期]
「当日番号（Ⅰ期用）」は試験当日に使います。
「受験番号」は出願した学科・専攻・コース分が記載されています。合格発表、入学手続で使います。



令和9年度　一般選抜　受験票　大妻女子大学 大妻女子大学短期大学部

入試種別	一般選抜A方式Ⅰ期
試験日	令和9年2月1日
氏名	大妻　じゅん子
試験場	大妻女子大学　千代田キャンパス 最寄駅　市ヶ谷・半蔵門・九段下

使用する試験場の建物名は試験日の3日前に本学ホームページトップページ>トピックス一般選抜のお知らせで発表します。（https://www.otsuma.ac.jp/）

当日番号（Ⅰ期用）	A200001A

受験番号	志望学部・学科等
1420-00024	人間共生学部福祉学科
2110-00008	短期大学部家政科家政総合コース
	以下余白

こちらの面が表になるように点線で二つ折りにしてください。

【集合時間】

期別・試験日		1時限目	2時限目	3時限目
Ⅰ期	2/1	9:10まで	11:00まで	13:10まで
	2/2			
Ⅱ期	3/1		―	―

○交通状況を考慮し、余裕をもって行動してください。
○集合時間から試験の説明、問題冊子等の配付を行います。
○2時限目から受験する方は、試験場内の控室などで10:50まで待機していただきます。
○3時限目から受験する方は、試験場内の控室などで12：0まで待機していただきます。

[A方式Ⅱ期]
「受験番号」が1つ記載されています。試験当日、合格発表、入学手続で使います。

【試験当日の注意事項】(学生募集要項47ページ)
○公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合は、集合時間までに必ず本学に連絡してください。（tel. 03-5275-0404）
○当日の入試が全て終了するまで受験票を常に携帯してください。
○災害や事故などにより公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは試験時間を繰り下げることがあります。

【試験時間の変更や不測の事態が起きた場合の対応について】
○本学ホームページでお知らせします。

本学ホームページのトップページ「トピックス　一般選抜のお知らせ」をご確認ください。
（https://www.otsuma.ac.jp/）

※表示内容に訂正がある場合は、至急本学にご連絡ください。（tel. 03-5275-0404）

※画像はイメージのため、実際とは異なる場合があります。

〈注意事項〉

1. 利用時間は入試種別・入試方式ごとに定めてあり、期間外に見ることはできません。
2. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末から確認ができます。
3. パソコンのブラウザーの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合は、ブラウザーを調整してください。
4. 使用機種の性能やインターネットの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

【B方式 Web受験票確認方法】

1 Web受験番号照会システムにアクセス

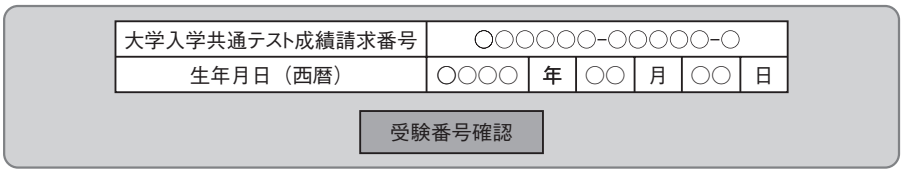
Web受験票確認期間に、以下のＵＲＬにアクセスする。

Web 受験番号照会システムURL
https://sak-sak.net/app/ref/owu/

2 Web受験番号照会システムにログイン

Web受験番号照会システムのトップ画面にある入力欄に「令和9年度大学入学共通テスト成績請求チケット」に記載されている番号（英数字12桁）および生年月日（8桁）を入力する。

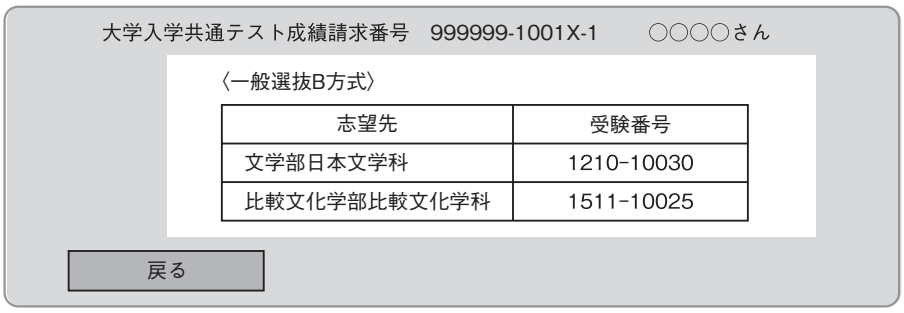
※「令和9共通テスト成績請求チケット」に記載されている番号が「999999-1001X-1」の場合は「9999991001X1」
※生年月日が2008年2月8日の場合は「20080208」



3 受験番号を確認

サイト上に表示された受験番号を確認する。

※確認した受験番号は大切に保管しておいてください。合否照会や各種お問い合わせに受験番号が必要になります。



※画像はイメージのため、実際とは異なる場合があります。

〈注意事項〉
1. 利用時間は入試種別・入試方式ごとに定めてあり、期間外に見ることはできません。
2. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末から確認ができます。
3. パソコンのブラウザーの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合は、ブラウザーを調整してください。
4. 使用機種の性能やインターネットの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

合格発表

1. 発表期間

入試種別・方式	学部	発表期間
A方式Ⅰ期	全学部	令和９年２月６日(土)14:00 ～２月 15 日(月)15:00
B方式Ⅰ期	全学部	令和９年２月７日(日)14:00 ～２月 15 日(月)15:00
A方式Ⅱ期	全学部	令和９年３月５日(金)14:00 ～３月 12 日(金)15:00
B方式Ⅱ期	全学部	令和９年３月５日(金)14:00 ～３月 12 日(金)15:00

2. 発表方法

（1）Webを利用した合否照会システムにより行います。
[B方式を受験した方]**必ず事前にWebによる受験番号照会をしてから、**合否照会システムを利用してください。

（2）合格者には、合格発表日に合格通知書を発行します。なお、A方式Ⅰ期、B方式Ⅰ期・Ⅱ期においてそれぞれ複数学科･専攻･コースを受験し、合格となった方には、それぞれの学科･専攻･コースの合格通知書を発行します。

一般選抜A方式I期で、同じ学科･専攻･コースを2日間とも受験された方へ

学科･専攻･コースごとに2日間の受験者全員を一緒にして合否を判定しますので、同じ学科･専攻･コースを2日間とも受験し、両日とも得点が合格ラインを上回った場合は、2通の合格通知書を発行します。

3. 注意事項

(1)補欠合格者は発表していません。追加合格については、60 ページを参照してください。
(2)合否照会システムの誤操作等を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
(3)電話等による合否結果の問い合わせには応じません。

〈操作ガイド〉

合否照会システムURL

パソコン・スマートフォン

https://sak-sak.net/app/pass/owu/

〈確認方法〉　※下図はイメージ

① 合否照会システムURLにアクセスする。

② **受験番号9ケタ**（半角）と、生年月日8ケタ（半角）を入力する。
受験番号はハイフン ‘ － ’ を除く。
※生年月日が2008年2月8日の場合は「20080208」

受験番号	○○○○○○○○○
生年月日（西暦）	○○○○年○○月○○日

③ 〔合格〕
合格です。

〔不合格〕
残念ながら不合格です。追加合格については、募集要項をご覧ください。

〔欠席・棄権〕
欠席または試験の一部を受験していないため、残念ながら不合格です。

〈注意事項〉

1. 利用時間は入試種別・入試方式ごとに定めてあり、期間外に見ることはできません。
2. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン等の携帯端末から確認ができます。
3. パソコンのブラウザーの設定によっては、画像のずれ、文字化け等が発生する場合があります。その場合は、ブラウザーを調整してください。
4. 使用機種の性能やインターネットの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。

追加合格

1. 合格者の入学手続状況により、入学手続者に欠員が生じた場合は、令和９年３月 26 日（金）まで順次繰り上げによる追加合格があります。本学は合格発表時に補欠合格者を発表しておりません。合格発表時に「不合格」となった方が追加合格の対象者となります。
2. 追加合格は、出願時に登録した「電話番号」または「緊急連絡先」に連絡します。その際、入学意志の確認をします。例年、各入試種別の入学手続締切日夕方以降に連絡をすることが多いため、本学への入学を希望される方は、可能なかぎり待機していてください。

入学手続

納入した入学金および入学手続書類は、いかなる事情があっても返還しません。
入学手続時納入金に関するご質問は、広報・入試センター（千代田）へお問い合わせください。

１．入学手続期間

Ａ方式Ⅰ期：令和９年２月７日（日）　～　２月15日（月）※
Ｂ方式Ⅰ期：令和９年２月８日（月）　～　２月15日（月）※
Ａ方式Ⅱ期：令和９年３月６日（土）　～　３月12日（金）
Ｂ方式Ⅱ期：令和９年３月６日（土）　～　３月12日（金）

※入学手続時納入金は一括納入または分割納入（二段階方式）を選択することができます。分割納入の場合、まず入学金を入学手続締切日 2/15（月）までに納入してください。その後、入学金以外の納入金を 2/26（金）までに納入してください。追加合格の場合は一括納入のみとなります。
納入方法などの詳細は、入学手続システム内に掲載する「入学手続の手引」でご確認ください。

２．入学手続内容について

入学手続期間	入学手続システム	全員必須	①「合格通知書」をダウンロード（郵送はしません）
			②「入学手続の手引」をダウンロード（必ずすべての内容を確認してください）
			③学生証の顔写真および入学者・保証人の情報を登録
			④誓約書・保証書への同意登録
			⑤入学手続時納入金の納入手続
	郵送提出	該当者のみ	⑥大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー等を提出 【高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金および授業料等の減免）利用者のみ】
			⑦在留カード（コピー）もしくは住民票の写し（原本）を提出【外国籍の方のみ】

※入学手続期間内に①～⑦を完了していない場合は、棄権とみなします。

入学手続期間以降	郵送提出	全員必須	⑧卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書を提出
			⑨令和９年度入学手続者アンケートを提出
		該当者のみ	⑩新入生ガイダンス資料送付先住所等変更届を提出【該当者のみ】
			⑪学生証氏名文字変更希望票を提出【該当者のみ】

※⑧～⑪の提出期限・提出先は、「入学手続の手引」に記載します。

３．入学手続システムについて

合否照会システムで、合格者に URL およびログイン方法を案内します。

４．納入金額について

入学する学部・学科・専攻・コースにより入学手続時納入金合計が異なります。共通ページの表を参考にしてください。

５．入学手続時納入金の振替

一般選抜において入学手続を完了した方が、後に合格となった学科・専攻・コースへ入学を希望する場合、本学内で入学手続時納入金の振替ができます。

ただし、入学手続期間が重なっている場合、振替はできません。

（例：一般選抜Ａ方式Ⅰ期（繰り上げによる追加合格者を除く）から一般選抜Ｂ方式Ⅰ期（繰り上げによる追加合格者を除く）は入学手続期間が重なっているため振替不可）

６．入学辞退・納入金返還

入学手続時納入金を納入した方が、やむを得ない事情により入学を辞退する場合、本学所定の手続を令和９年３月31日（水）までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金を返還します。

よくあるご質問

出　願

Q1　同じ入試方式の中で複数学科・専攻･コースに出願できますか？

A1　A方式Ⅰ期は、①同一試験日内の学科・専攻・コース、②試験日が異なる学科・専攻・コースどちらも可能です。受験時の注意点は、43ページで確認してください。
A方式Ⅱ期では、複数学科・専攻・コースに出願できません。
B方式Ⅰ期・Ⅱ期では、すべての学科・専攻・コースで出願できます。
またB方式Ⅰ期は2科目型と3科目型の併願も可能です。

Q2　A・B方式まとめて 1つの封筒で郵送したいのですが、A方式とB方式の 2枚の宛名ラベルが印刷されました。どちらを使用すればよいですか？

A2　通常はA・B方式 で 1枚の宛名ラベルが印刷されますので、そのままご使用いただけますが､A方式･ B方式それぞれで宛名ラベルが印刷された場合は、2枚のうち1枚を使用してください。宛名ラベルに「A方式・B方式」を明記のうえ、市販の封筒（角2型）に貼付し、簡易書留速達で郵送してください。

Q3　複数学科・専攻・コースに出願する場合、また、A・B方式両方に出願する場合、調査書は何通必要ですか？

A3　出願書類の郵送 1回につき調査書 1通が必要です。
A・B方式の各出願確認票を 1つの封筒で郵送すれば調査書 1通で出願可能です。

Q4　A方式Ⅰ・Ⅱ期の出願時に必要な写真はスピード写真でもよいですか？

A4　出願確認票の「写真貼付欄」の注意事項を満たし、顔が鮮明に写っているものであれば大丈夫です。受験の際にメガネを使用する方は、メガネを着用した写真を貼付してください。
なお、入学後の学生証の写真としては使用しません。

Q5　入学検定料の納入や出願は大学窓口でできますか？

A5　大学窓口での受付はしていません。

Q6　出願後に入試方式、志望学科・専攻・コース等を変更できますか？

A6　出願後の変更はできません。学部・学科・専攻・コース、入試日、時間等を確認し間違いのないように出願してください。

Q7　紙の受験票が届きません。

A7　A方式･B方式ともWeb受験票を発行しています。詳細は56ページを確認してください。

試験当日（A方式）

Q8　試験はどのキャンパスで行いますか？

A8　すべての学部とも千代田キャンパスで行います。

Q9　試験開始に遅刻した場合でも受験できますか？

A9　試験開始から30分以内の遅刻に限り受験は認めますが、試験時間の延長はしません。

Q10　試験当日、電車が事故で止まってしまった場合、どうすればよいですか？

A10　公共交通機関の事故等により試験開始時刻に間に合わない場合は、集合時間までに必ず広報・入試センター（千代田・tel. 03-5275-0404）に連絡のうえ、なるべく早いルートで試験場に向かってください。遅延証明書は必要ありません。
なお、災害や事故などにより公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは、試験開始時間を繰り下げることがあります。試験時間に変更が生じた場合は、本学ホームページにてお知らせします。

Q11　受験時の服装に注意点はありますか？上履きは必要ですか？

A11　服装は私服でも制服でも構いません。ただし、漢字、英文字、地図等が書かれた服は着用しないでください。上履きは必要ありません。

Q12　大学内に昼食場所はありますか？

A12　［A方式Ⅰ期(2/1、2/2)］昼食時(12:20 ～ 13:10)は、試験場内で昼食をとることができます。
［A方式Ⅱ期(3/1)］面接を受験する場合、控室で昼食をとることができます。
※面接開始時間は受験者によって14:00 頃になる場合もあります。
試験場外に出ることもできますが、その際は必ず受験票を携帯してください。

Q13　A方式の選択必須科目および選択科目は、いつ選ぶのですか？また「英語資格・検定試験の成績」を活用する場合は「英語」の試験を受験しなくてもいいのですか？

A13　出願時でなく、受験時に選択してください。その時限に選択できるすべての科目の冊子を配付しますので、問題を見てからでも科目を選ぶことができます。また、A方式Ⅰ期では基準を満たした英語資格・検定試験の証明書類を出願時に提出していれば、試験日の「英語」を受験しなかった場合でも、資格・検定試験の成績を換算したものを英語の得点とします。「英語」の試験も受験した場合は資格・検定試験の成績を換算したものとどちらか高得点の方を判定に用います。

合格発表以降

Q14　入学手続期間を延ばしてもらえますか？

A14　入学手続期間の延長は行いません。手続期限までに手続がされていない場合は、いかなる事情があっても本学への入学の意志がないものとし、棄権とみなします。教育ローン等の融資や奨学金を受ける場合は、融資日等を事前によく確認しておいてください。

Q15　追加合格はありますか？

A15　入学手続者に欠員が生じた場合は、繰り上げによる追加合格を行うことがあります。詳細は60ページを参照してください。

Q16　入学を辞退する場合はどうすればよいですか？

A16　入学手続後に入学を辞退する場合は、「入学手続の手引」に従い所定の手続を行ってください。指定の期日までに行えば、入学金以外の入学手続時納入金をお返しします。

Q17　Ⅰ期で入学手続後、Ⅱ期で第一志望の学科に合格しました。納入金の振替はできますか？

A17　納入金を振り替えることができます。60ページを参照してください。

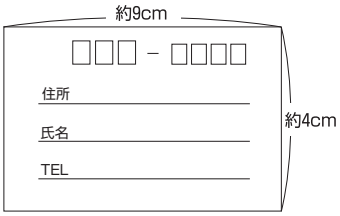
その他

Q18　出願者数は教えてもらえますか?

A18　出願期間中は、本学ホームページに出願状況を掲載します。

Q19　A方式の過去問題を見ることはできますか？

A19　請求者の住所、氏名、電話番号を記入した宛名カード（右記見本）と送料分の切手を同封し、封筒表面に「赤本請求」と朱書きの上、広報・入試センター（千代田）宛にお申し込みいただければ、昨年度の一般選抜A方式過去問題集を送付いたします。



※　在庫がなくなり次第、配布を終了させていただきます。
※　切手代（送料）は本学HP「入試・入学」の「資料請求」でご確認ください。

Q20　B方式の志望学科の『国語』の出題範囲に古典（古文、漢文）がありません。大学入学共通テストでは「近代以降の文章」の分野のみ解答すればいいですか？

A20　解答方法については、受験者の判断で構いません。本学においては、各学科･専攻･コースにおいて指定した分野のみの得点を利用します。なお、特定の分野のみ解答する場合でも、大学入学共通テストでの試験時間は90分間です。

問い合わせ先

受付時間　千代田：平日 8：30～16：40　土曜日 8：30～13：10
多　摩：平日 8：50～17：00　土曜日 8：50～13：30

内容		部署名	tel.
入試全般 入学手続		広報・入試センター（千代田） 教育支援・学事グループ（多摩）	03-5275-0404 042-372-9970
授業内容等	家政学部 文学部 社会情報学部 比較文化学部 データサイエンス学部 短期大学部	教育支援グループ（千代田）	03-5275-6061
	人間共生学部	教育支援・学事グループ（多摩）	042-372-9988
奨学金		学生支援グループ（千代田）	03-5275-6071
入学後の授業料等		財務グループ（千代田）	03-5275-6031

千代田キャンパス　〒102-8357　東京都千代田区三番町 12 番地
多　摩キャンパス　〒206-8540　東京都多摩市唐木田 2 丁目 7 番地 1

ホームページアドレス　https://www.otsuma.ac.jp/